平成 28 年度
ナイスハート・ふれあいのスポーツ広場
実施報告書

平成２９年３月

公益財団法人国際障害者年記念ナイスハート基金

目　次

はじめに …… 1
ユニバーサルスポーツの意義・競技開発の経緯・目的 …… 2
平成２８年度開催概要 …… 6
平成２８年度開催実績表 …… 8
個別会場の概要
仙台大会 …… 10
宮崎大会 …… 12
高崎大会 …… 14
倉敷大会 …… 16
金沢大会 …… 18
富山大会 …… 20
広島大会 …… 22
盛岡大会 …… 24
善通寺大会 …… 26
須坂大会 …… 28
宇都宮大会 …… 30
鹿児島大会 …… 32
須賀川大会 …… 34
古河大会 …… 36
北九州大会 …… 38
東温大会 …… 40
関大会 …… 42
京都大会 …… 44
防府大会 …… 46
甲府大会 …… 48
加古川大会 …… 50
苫小牧大会 …… 52
和歌山大会 …… 54
竜王大会 …… 56
秋田大会 …… 58
菊池大会 …… 60

目　次

千葉大会 …… 62
青森大会 …… 64
佐賀大会 …… 66
平塚大会 …… 68
和光大会 …… 70
松江大会 …… 72
米子大会 …… 74
日野大会 …… 76
いなべ大会 …… 78
新潟大会 …… 80
中津大会 …… 82
裾野大会 …… 84
東海大会 …… 86
大阪大会 …… 88
沖縄大会 …… 90
新聞記事等 …… 92
競技団体紹介 …… 100
司会者紹介 …… 102

はじめに

この事業は、当基金の１９８２年設立当初より、障害のあるなしに関わらず、軽スポーツを通じ、共に楽しみ、交流することを目的として開催してきました。

とくに、１９９２年より、日本の自動車産業の労働組合で構成する「全日本自動車産業労働組合総連合会（略称：自動車総連：767,000 人）」の結成２０周年を機に、スポーツを通じて、障害のある方々と組合員とが、ふれあいを深める中から「自立と思いやりの心」を育むことを目的に、労働組合の参加型福祉活動として実施していこうと、当基金との共同開催で、本年で２５年を迎えるに至りました。

このように、自動車総連からの物心両面にわたるご支援をいただきながら、開催初年度は全国７会場からスタートをきり、毎年開催地を拡大し、２８年度では４１会場の開催が実現できました。

本年度は、新潟県において初開催を実施する等、過去最高の３８会場から４１会場まで増やすことが出来、参加者も過去最高を記録致しました。例年以上に全国津々浦々まで裾野を広げることができたことを嬉しく思います。この広がりもひとえに全国の各地協（自動車総連）組合役員各位の周到な準備と、不断の努力の賜物であり、敬意を表するとともに、さらに未開催地域への開催が実現できますよう、当基金もあらゆる支援や運営工夫に知恵を絞り、拡充に努めていきたいと考えています。

開催にあたっては、タレントの皆さん方における、気持ち和む進行や、障害の種別や程度でなるべく影響の少ないプログラムとして、ユバーサルスポーツをキーワードに、日本福祉大学の藤田紀昭教授を中心とする大学生の皆さんに、独自のユニバーサルスポーツをお願いすると共に、公益社団法人日本エアロビック連盟、日本障害者フライングディスク連盟、仙台大学障害者スポーツサポート研究部Ｃｏ－Ａｃｔの皆さんには、「ユニバーサル・レクレーション」という、遊びを取り入れた軽スポーツで、人と人との心と体の距離を近くするプログラムを提供いただいており、反省、改善、研究等を繰り返しながら参加者にとって有意義な機会を提供させていただいています。

今後とも多くのご参加をお願い申し上げますとともに、ご参加の施設の皆さまはじめ、この事業に関わる多くの皆さまに御礼申し上げます。

平成２９年３月

公益財団法人国際障害者年記念ナイスハート基金

ふれあいのスポーツ広場
ー選手の様子と実行委員への影響

藤田紀昭
日本福祉大学教授

非常にユニークな競技種目

私が学生たちとともにお手伝いさせていただいているときのふれあいのスポーツ広場の競技種目は①ロープ送り、②リバース大玉ころがし、③風船バレー、④ユニバーサルストレッチ、⑤じゃんけんダンスの5競技である。いずれもふれあいのスポーツ広場のために開発したオリジナル競技である。競技は午前中は対戦型で盛り上がり、午後はみんなで一緒に楽しめる統合型競技という流れで実施している。

これらの競技の特徴は年齢や性別、障害の有無に関係なく誰でも参加できること、勝敗のある競技に関しては参加した人の誰にでも勝つチャンスがあること、少人数でも多人数でも競技できることである。ふれあいのスポーツ広場の場合、選手と実行委員あわせて200人から700人とかなりの多人数で実施している。そして、午後実施するユニバーサルストレッチとじゃんけんダンスは障害のある人とない人がためらうことなく交流しながら競技できる稀有のものと言える。このような特徴ある競技を行うふれあいのスポーツ広場は他の障害者スポーツ競技大会やレクリエーションイベントとは異なる非常にユニークなものといえる。

今回はこれらに参加した実行委員の皆さんに応えていただいたアンケート調査の結

ロープ送り

リバース大玉ころがし

果から選手の様子と実行委員の変化について報告する。アンケートは昨年度の狭山大会と磐田大会で実施し合わせて409人の実行委員中250人(61.1％)の方に回答していただいた。年齢は20代が約2割、30代が4割、40代が3割であった。両大会とも競技進行係や選手誘導係など運営に携わる実行委員に加えて、選手と一緒に競技する実行委員も多く参加しているのが特徴である。

実行委員は変化する

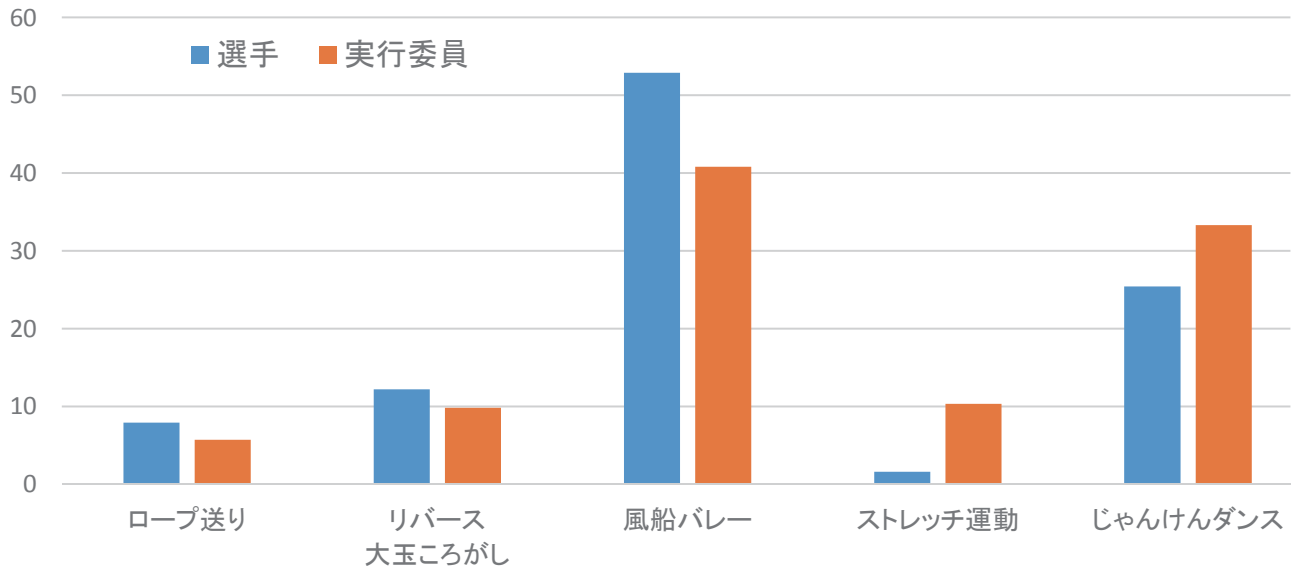
大会参加前後で実行委員の障害者に対する意識の変化について、「障害のある人はかわいそうだ」「障害のある人は暗い」「障害のある人は自分とは違う」といった質問項目のほぼすべてで点数が上がり、障害者に対してより肯定的な意識を持つようなった。つまりこの大会に参加することで障害や障害者に対する理解が進み、イメージが向上したといえる。

詳しくみてみると、女性よりは男性が、年齢の比較的高い人よりは低い人が、そして初めて参加する人の方が2回以上参加している人より変化が明確であることがわかった。このことからとりわけ年齢の比較的若い人がこの大会に関わることの意義は大きいといえる。一方、運営に関わる実行委員と選手とともに競技に参加した実行委員の間では大きな差が見られなかった。これは午後実施されるユニバーサルストレッチとじゃんけんダンスには運営に関わっている実行委員も参加するため、両者の差が小さくなったものと推測できる。

風船バレーとじゃんけんダンスが特に楽しい

図1は選手が一番楽しそうだった競技と実行委員自身が一番楽しかった競技を尋ねた結果である。いずれも風船バレーが一番多く、次いでじゃんけんダンスという順番であった。風船バレーは比較的身体を大きく動かすことのできる競技である。思い切り体を動かし、思いのままにならない風船を相手にすることで楽しさが増すのだと考

図1　選手が一番楽しそうだった競技・地震が一番楽しかった競技



えられる。

このほか大会の実施時間（約３時間40分）に関しては92％の人がちょうど良いと感じていた。実行委員の人数（狭山大会194名、磐田大会242名いずれも選手とともに競技参加した実行委員を含む）、選手の人数（狭山大会129名、磐田大会142名）は約70％の人がちょうど良いと感じていた。選手と接触する回数も70％の人がちょうど良いと答えた。そして、92％の人が今後もふれあいのスポーツ広場に参加したいと答えた。

意義ある大会参加

これらの結果から、ふれあいのスポーツ広場は実行委員の皆さんには非常にポジティブに捉えられていることが分かった。また、障がい者や障害理解の面からみても意義あることが明らかになった。今後はそれぞれの競技がより楽しく感じられるよう工夫を重ねていきたい。

最後にお忙しい中アンケート調査にご協力いただいた実行委員の皆様にあらためてお礼申し上げます。

風船バレー

ユニバーサルストレッチ

ユニバーサルスポーツの意義

ユニバーサルスポーツにはいくつかの意義がある。まず、これまでスポーツが苦手だったり、参加しても勝てなかったりして、スポーツが好きでなかった人でもスポーツを楽しむことができるし、好きになれる可能性があるということである。スポーツは人類が生み出した優れた文化であるが、どちらかといえば、これまでは運動神経のいい人や力のある人、障害のない人が中心になって楽しんできた。ユニバーサルスポーツはそうでない人もスポーツに参加し、楽しめ、勝つチャンスがあるということである。

二つめは、「みんなで一緒」にという点である。どんな人でも一緒に参加し、楽しめるスポーツだから参加している人同士、コミュニケーションがとりやすく、交流も多くなる。コミュニケーションが多くなり、交流が多くなれば仲良くなったり親しくなったりするチャンスも多くなる。

三つめはいろんな場面で利用できるという点である。学校や地域の運動会やレクリエーション大会では低学年と高学年、男と女、親と子、祖父母と孫、障害のある人とない人などいろんな取り合わせで楽しむことができる。高齢者や障害者の施設などでもスタッフも一緒に参加して楽しむことが

可能である。

このようにユニバーサルスポーツはスポーツをすべての人のものとし、真の意味で人類共通の文化とすることが可能なのである。

ユニバーサルスポーツ開発の経緯と目標

これまでふれあいのスポーツ広場には、ロープ送りや移動玉入れ、風船バレー、ユニバーサルストレッチやジャンケンダンスなどの新競技を提供してきた。

一日のプログラム構成は、午前中は対戦型で盛り上がり、後半はみんな一緒に楽しめる統合型を意識した形となっている。競技開発に際しては、先述のユニバーサルスポーツの条件に加え、200 人から 600 人という大人数でもできるもの、100 名前後のボランティアの方々が機能的に関われるもの、午後の競技では実行委員の皆さんも一緒に楽しめるもの、用具面では全国各地を移動するのに支障がないもの、といった条件が加わった。

どの競技にも言えることだが、最初からうまくことはない。工夫に工夫を重ねやっといい競技になっていく。例えば風船バレー。最初に使った風船の数はたったの 6 個。これでは全員が風船に触れることができないということ 70 個ほどに風船を増やした。一番苦労したのはネット。最初はバドミントンのネットをいくつかつないで両サイドを二人で引っぱって支えていた。しかし、これではもっている人の負担が多いし、ネットの下を通る風船が多くでてうまくいかなかった。バレーのネットはどうか？天井に飾っている万国旗は使えないか？などいろいろと考えた結果、現在の人間ネットという形に落ち着いたのである。たくさんのボランティアの皆さんが参加しているからこそできる方法といえる。その他にも勝敗を決めるときの風船の数の数え方や膨らませた風船の口を止める方法などの改善が今も続いてる。新競技をよりよくしていくには参加者や実行委員の皆さんの意見や協力が欠かせない。

新しいスポーツを作るということは優れて文化的な営みであり、するスポーツ、見るスポーツ、支えるスポーツなどと並んでスポーツの楽しみ方の一つといえる。スポーツづくりは一つ一つがオーダーメイド。諸条件の中で最善の形を求めていくこと。これがユニバーサルスポーツ作りの難しさでもあり、面白さでもある。今後も誰でもが楽しめるユニバーサルスポーツを開発していきたい。

じゃんけんダンス

日本福祉大学教授 藤田　紀昭さんプロフィール

研究職歴
1987 筑波大学修士課程体育研究科　終了
1987-1993 徳島文理大学一般教育
1993-2009 日本福祉大学社会福祉学部
1998-1999 ラフバラ大学 (英国) 客員研究員
2009-2015 同志社大学スポーツ健康科学部
2016-　日本福祉大学スポーツ科学部準備委員会委員長　全学教育センター教授
◆文部科学省委託事業 : 健常者と障害者のスポーツ・レクリエーション活動連携推進事業調査事業委員会委員長 (公財) 笹川スポーツ財団他

平成２８年度ナイスハートふれあいのスポーツ広場

開催概要

1. 目　的　障害のあるなしに関わらず、共に取り組むことのできるスポーツを通じて、共生社会づくりのための一助とするために開催いたします。

2. 主　催　全日本自動車産業労働組合総連合会（自動車総連）
公益財団法人国際障害者年記念ナイスハート基金

3. 共　催　防府市（防府大会）/ 平塚市（平塚大会）

4. 後　援　内閣府 / 仙台市 / 仙台市障害者スポーツ協会 /(福) 仙台市障害者福祉協会 / 仙台市知的障害者関係団体連絡協議会 /(福) 仙台手をつなぐ育成会 /(特活) 仙台市精神保健福祉団体連絡協議会 / 宮崎県 / 宮崎市 / 高崎市 /（福）高崎市社会福祉協議会 / 倉敷市 / 倉敷市教育委員会 / 石川県 / 金沢市 / 富山市 / 富山市教育委員会 /（福）富山市社会福祉協議会 /（社）富山県手をつなぐ育成会 / 富山県障害者（児）団体連絡協議会 / 広島市 / 盛岡市 / 香川県 / 善通寺市 / 須坂市 /（福）須坂市社会福祉協議会 / 宇都宮市 / 宇都宮市教育委員会 / 鹿児島市 / 鹿児島市教育委員会 / 鹿児島市 / 鹿児島市教育委員会 / 福島県 / 須賀川市 / 須賀川市教育委員会 /(公財) 福島県障がい者スポーツ協会 / 古河市 /（福）古河市社会福祉協議会 / 北九州市 / 愛媛県 / 東温市 / 関市 / 京都市 /（福）防府市社会福祉協議会 /（福）山口市社会福祉協議会 / 山梨県 / 甲府市 / 加古川市 / 苫小牧 /(福) 苫小牧市社会福祉協議会 / 和歌山県 / 滋賀県 / 竜王町 / 秋田市教育委員会 / 連合秋田 /(福) 秋田市社会福祉協議会 / 秋田市ボランティア連絡協議会 / 秋田ボランティア協会 /(特活) あきたＮＰＯセンター / 熊本県 / 菊池市 / 千葉市 / 千葉市教育委員会 / 青森県 / 青森市 / 佐賀県 / 佐賀市 / 神奈川県 /（福）平塚市社会福祉協議会 / 和光市 / 和光市教育委員会 / 松江市 / 鳥取県 / 米子市 / 三重県 / いなべ市 / 日野市 / 新潟市 / 裾野市 / 裾野市教育委員会 /（福）裾野市社会福祉協議会 / 東海市 / 大阪府 / 大阪市 /（福）大阪府社会福祉協議会 / 沖縄県 / 沖縄市 /（福）沖縄県社会福祉協議会

5. 協　力　日本福祉大学　教授　藤田　紀昭
仙台大学障害者スポーツサポート研究部　Co-act.
公益社団法人日本エアロビック連盟
日本障害者フライングディスク連盟

6. 開催地　宮城県 / 宮崎県 / 群馬県 / 岡山県 / 石川県 / 富山県 / 広島県 / 岩手県 / 香川県 / 長野県 / 栃木県 / 鹿児島県 / 福島県 / 茨城県 / 福岡県 / 愛媛県 / 岐阜県 / 京都府 / 山口県 / 山梨県 / 兵庫県 / 北海道 / 和歌山県 / 滋賀県 / 秋田県 / 熊本県 / 千葉県 / 青森県 / 佐賀県 / 神奈川県 / 埼玉県 / 島根県 / 鳥取県 / 東京都 / 三重県 / 新潟県 / 大分県 / 静岡県 / 愛知県 / 大阪府 / 沖縄県
４１都道府県 / 各１都市

7. 内　容

時間	プログラム	備考
10 時	選手受付	
10 時 30 分	開会式	
10 時 50 分	第 1 競技　ロープ送り	
11 時 10 分	第 2 競技　風船バレー又はホール・イン・ワン	
11 時 30 分	第 3 競技　大玉ころがし又は風船バレー	
11 時 50 分	昼食 / 休憩	
12 時 30 分	アトラクション	
13 時 00 分	第 4 競技 ユニバーサルスポーツ体験	協力団体によるユニバーサルスポーツの指導と体験
14 時 00 分	みんなで歌おう	
14 時 10 分	閉会式	
14 時 20 分	閉会／解散	

平成２８年度ナイスハートふれあいのスポーツ広場

開催実績表（上半期）

No.	開催地	開催都市	日程	会　　場	施設数	参加者数	実行委員他	合計
1	宮城	仙台	4 月 16 日（土）	元気フィールド仙台	14	356	107	463
2	宮崎	宮崎	4 月 18 日（月）	宮崎県体育館	16	445	79	524
3	群馬	高崎	4 月 23 日（土）	ニューサンピア高崎	3	129	123	252
4	岡山	倉敷	5 月 14 日（土）	倉敷市水島緑地福田公園体育館	7	288	106	394
5	石川	金沢	5 月 16 日（月）	いしかわ総合スポーツセンター	5	693	81	774
6	富山	富山	5 月 21 日（土）	富山市八尾スポーツアリーナ	15	356	105	461
7	広島	広島	5 月 21 日（土）	広島市東区スポーツセンター	5	488	163	651
8	岩手	盛岡	5 月 23 日（月）	盛岡体育館	11	339	100	439
9	香川	善通寺	5 月 25 日（水）	善通寺市民体育館	12	349	97	446
10	長野	須坂	5 月 28 日（土）	須坂市北部体育館	13	202	111	313
11	栃木	宇都宮	5 月 28 日（土）	宇都宮市清原体育館	11	268	179	447
12	鹿児島	鹿児島	5 月 30 日（月）	鹿児島市民体育館	10	311	99	410
13	福島	須賀川	6 月 4 日（土）	須賀川アリーナ	13	306	104	410
14	茨城	古河	6 月 4 日（土）	古河市中央運動公園総合体育館	10	438	130	568
15	福岡	北九州	6 月 6 日（月）	北九州市立総合体育館	14	404	68	472
16	愛媛	東温	6 月 8 日（水）	ツインドーム重信	7	408	125	533
17	岐阜	関	6 月 8 日（水）	わかくさ・プラザ	9	274	83	357
18	京都	京都	6 月 12 日（日）	京都市障害者スポーツセンター	3	230	112	342
19	山口	防府	6 月 12 日（日）	ソルトアリーナ防府	16	339	169	508
20	山梨	甲府	6 月 13 日（月）	小瀬スポーツ公園	7	196	82	278
21	兵庫	加古川	6 月 15 日（水）	加古川市立日岡山体育館	8	294	140	434
上半期合計					209	7,113	2,363	9,476

平成２８年度ナイスハートふれあいのスポーツ広場

開催実績表（下半期）

No.	開催地	開催都市	日程	会場	施設数	参加者数	実行委員他	合計
22	北海道	苫小牧	9 月 5 日（月）	苫小牧市総合体育館	9	216	125	341
23	和歌山	和歌山	9 月 21 日（水）	和歌山ビッグウエーブ	8	442	93	535
24	滋賀	竜王	9 月 25 日（日）	竜王町ドラゴンスポーツセンター	9	192	107	299
25	秋田	秋田	10 月 4 日（火）	秋田市立体育館	14	330	81	411
26	熊本	菊池	10 月 22 日（土）	菊池市総合体育館	5	289	92	381
27	青森	青森	10 月 24 日（月）	新青森県総合運動公園マエダアリーナ	14	351	57	408
28	千葉	千葉	10 月 24 日（月）	千葉公園スポーツ施設体育館	24	337	127	464
29	佐賀	佐賀	10 月 26 日（水）	佐賀市立諸富文化体育館	11	221	78	299
30	神奈川	平塚	10 月 30 日（日）	ひらつかサン・ライフアリーナ	13	210	103	313
31	埼玉	和光	11 月 5 日（土）	和光市総合体育館	6	130	111	241
32	島根	松江	11 月 7 日（月）	松江市総合体育館	9	260	60	320
33	鳥取	米子	11 月 8 日（火）	鳥取県立米子産業体育館	12	185	71	256
34	東京	日野	11 月 12 日（土）	日野市南平体育館	10	160	65	225
35	三重	いなべ	11 月 12 日（土）	員弁運動公園体育館	10	159	90	249
36	新潟	新潟	11 月 15 日（火）	新潟市西川総合体育館	10	195	90	285
37	大分	中津	11 月 16 日（水）	ダイハツ九州アリーナ	7	145	96	241
38	静岡	裾野	11 月 19 日（土）	裾野市民体育館	8	156	230	386
39	愛知	東海	11 月 20 日（日）	愛知製鋼企業年金基金体育館	7	68	88	156
40	大阪	大阪	11 月 24 日（木）	大阪府立体育会館	12	423	129	552
41	沖縄	沖縄	3 月 1 日（水）	沖縄市体育館	10	301	86	387
下半期合計					208	4,770	1,979	6,749
年間合計					417	11,883	4,342	16,225

仙台大会

宮城県　４月１６日（土）　元気フィールド仙台

1. 実施概要

開催日　2016 年 4 月 16 日（土）

会　場　元気フィールド仙台　仙台市宮城野区新田東 4-1-1　電話 022-231-1221

後　援　内閣府 / 仙台市 / 仙台市障害者スポーツ協会 /(福) 仙台市障害者福祉協会
仙台市知的障害者関係団体連絡協議会 /(福) 仙台手をつなぐ育成会
(特活) 仙台市精神保健福祉団体連絡協議会

2. 参加者の状況

チーム名		施設名	参加者数		
			合計	障害者	家族・職員
ナイスチーム	A	しあわせ会福祉作業所	26	19	7
		(福) 円	29	23	6
		フォンテーヌ	35	28	7
	B	仙台市若林障害者福祉センター (つどいの家)	15	7	8
		ホープすずかけ	5	2	3
		愛子福祉会いずみ授産所	36	28	8
		梨花	35	23	12
ハートチーム	A	わはわ宮城野	6	5	1
		ワークつるがや	58	39	19
		多夢多夢舎中山工房	21	15	6
	B	さくら学園	26	21	5
		(福) 愛泉会 萩	25	19	6
		工房かやの実	9	5	4
		すていじ仙台	30	19	11
参加施設／団体合計			356	253	103
関係者等		自動車総連宮城地協	89		
		自動車総連本部	1		
		来賓	2		
		タレント・インストラクター	11		
		ナイスハート基金	4		
		実行委員／来賓合計	107		
参加者総計			463		

来　賓　(福) 仙台市障害者福祉協会会長兼仙台市障害者スポーツ協会　会長　阿部　一彦 様

実行委員　自動車総連宮城地協　（議長　木元　宏進）

競技指導　日本福祉大学　藤田　紀昭

司会進行　桂 扇生 / 江島ちあき

3. 開催の特色

宮城県は、東日本大震災発災から９カ月後、早期に開催することができ、障害のある方への応援を継続し、現在でも開催を続けています。

１２回目の開催を迎えた今年は、昨年同様仙台市で実施致しました。昨年より１００名以上も参加者が増え、地元の仙台大学障害者スポーツサポート研究部 Co-Act. の方々にご協力頂きました。

4. 開催の経過

平成16年	9月4日	仙台育英学園宮城野校舎体育館
平成17年	9月17日	角田市総合体育館
平成18年		
平成19年	5月19日	東北文化学園大学体育館
平成20年	11月8日	元気フィールド仙台
平成21年	11月21日	グリーンピア岩沼
平成22年	10月30日	名取市民体育館
平成23年	12月11日	元気フィールド仙台
平成24年	7月30日	元気フィールド仙台
平成25年	4月13日	元気フィールド仙台
平成26年	6月21日	岩沼ビッグアリーナ
平成27年	6月27日	仙台市体育館

宮崎大会

宮崎県　４月１８日（月）　宮崎県体育館

1. 実施概要

開催日　2016 年 4 月 18 日（月）

場　所　宮崎県体育館　宮崎県宮崎市宮崎駅東 2-4-1

電話 0985-24-3975

後　援　内閣府 / 宮崎県 / 宮崎市

2. 参加者の状況

チーム名		施設名	参加者数		
			合計	障害者	家族・職員
ナイスチーム	A	くりん・わーくす	20	17	3
		はにわの会仲間の家	36	23	13
		こすもす	25	18	7
		はばたき福祉作業所	25	13	12
		うからの里	21	15	6
	B	グリーンハート川南	40	29	11
		グリーンハート宮崎	14	9	5
		じょいすてっぷ	50	37	13
ハートチーム	A	セサミ・ファーム	49	40	9
		つよし学園成人部	10	8	2
		サクラプリンテック	33	26	7
		あすなろの里	12	9	3
		やまびこの里	12	9	3
	B	たんぽぽ作業所	14	10	4
		すくすく工房	23	18	5
		木花通所センター ひまわりの里	61	46	15
参加施設／団体合計			445	281	103
関係者等		自動車総連宮崎地協	69		
		自動車総連本部	1		
		来賓	0		
		タレント・インストラクター	5		
		ナイスハート基金	4		
		実行委員／来賓合計	79		
参加者総計			524		

来　賓　宮崎県福祉保健部次長　緒方　俊 様 / 宮崎市副市長　田村　俊彦 様

宮崎県議会議員　渡辺　創 様

実行委員　自動車総連宮崎地協（議長　江並　洋）

競技指導　日本エアロビック連盟　大村　詠一

司会進行　ふじ健介 / 江島ちあき

3. 開催の特徴

今年は３年ぶりに宮崎体育館で開くこととなり、宮崎県において８回目の開催となりました。今後も、県内の北部（延岡市周辺)、中部（宮崎市周辺)、西部（都城市周辺）と、ローテーションにて巡回し開催してまいります。

4. 開催の経過

平成21年	2月23日	宮崎市総合体育館
平成22年	2月22日	宮崎市総合体育館
平成23年	4月25日	延岡市民体育館
平成24年	4月23日	早水公園体育文化センター体育館
平成25年	4 月22日	宮崎体育館
平成26年	4月 21 日	延岡市民体育館
平成27年	4月20日	早水公園体育文化センター

高崎大会

群馬県　４月２３日（土）　ニューサンピア高崎

1. 実施概要

開催日　　2016 年 4 月 23 日（土）
場　所　　ニューサンピア高崎　群馬県高崎市島野町 1333　電話 027-353-1107
後　援　　内閣府 / 高崎市 /（福）高崎市社会福祉協議会

2. 参加者の状況

チーム名	施設名	参加者数		
		合計	障害者	家族・職員
ナイス	ウエルク高崎	60	46	14
ハート	大平台会	28	21	7
	清涼園	41	32	9
参加施設／団体合計		129	99	30
関係者等	自動車総連群馬地協	118		
	自動車総連本部	1		
	来賓	2		
	タレント・インストラクター	8		
	ナイスハート基金	4		
	実行委員／来賓合計	123		
参加者総計		252		

来　賓　　高崎市福祉部長　田村　洋子 様
　　高崎市社会福祉協議会　常務理事　神宮　和夫 様
　　前橋市議会議員　細野　勝昭 様 / 太田市議会議員　石倉　稔 様
　　大泉町議会議員　都丸　裕史 様
競技指導　日本障害者フライングディスク連盟　高野　昌明
司会進行　桂 扇生 / 江島ちあき

3. 開催の特色

群馬県は、前橋市、高崎市、太田市、伊勢崎市などを巡回し、県内を網羅して行われています。

今回は２年連続で高崎市の同じ会場で開催致しました。

平成14年以降の大会では、実行委員とは別に、選手と共に競技に参加する競技ボランティアを募り、参加者とともに一緒に汗を流し、イベントを盛り上げてくださいます。

4. 開催の経過

平成７年	７月１日	富士重工体育館（太田市）
平成８年	６月15日	群馬県勤労福祉センター
平成９年	６月21日	富士重工体育館（太田市）
平成10年		
平成11年		
平成12年		
平成13年		
平成14年	５月25日	群馬県勤労福祉センター
平成15年	５月24日	日野自動車新田工場　体育館
平成16年	４月17日	ミツバ新里工場　体育館
平成17年	５月28日	太田市総合体育館　エアリス
平成18年	６月３日	太田市総合体育館　エアリス
平成19年	６月２日	群馬県勤労福祉センター
平成20年	６月８日	群馬県勤労福祉センター
平成21年	５月30日	太田市総合体育館　エアリス
平成22年	４月17日	ニューサンピア高崎
平成23年	６月11日	伊勢崎市民体育館
平成24年	５月12日	群馬県勤労福祉センター
平成25年	６月15日	桐生市民体育館
平成26年	６月14日	群馬県勤労福祉センター
平成27年	７月４日	ニューサンピア高崎

倉敷大会

岡山県　５月１４日（土）　倉敷市水島緑地福田公園体育館

1. 実施概要

開催日　2016 年 5 月 14 日（土）
会　場　倉敷市水島緑地福田公園体育館　倉敷市福田町古新田 1027　電話 086-455-1078
後　援　内閣府 / 倉敷市 / 倉敷市教育委員会

2. 参加者の状況

チーム名		施設名	参加者数		
			合計	障害者	家族・職員
ナイスチーム	A	大樹水島作業所	16	12	4
		大樹倉敷作業所	19	7	12
		大樹玉島作業所	28	18	10
		しらさ工房	8	7	1
	B	同舟の園	16	11	5
		NPO 法人かもめ	6	4	2
		エスポアール・スター エスポアール・セルプ	59	41	18
ハートチーム	A	大樹洲崎作業所	18	12	6
		大樹児島作業所	24	12	12
		ほほえみ作業所	9	6	3
		あけぼの福祉会ワークス未来	16	10	6
	B	デイセンターさくら	32	21	11
		瀬戸内学園	29	23	6
		ぽけっと	8	3	5
参加施設／団体合計			288	187	101
関係者等		自動車総連岡山地協	89		
		自動車総連本部	1		
		来賓	7		
		タレント・インストラクター	5		
		ナイスハート基金	4		
		実行委員／来賓合計	106		
参加者総計			394		

来　賓　倉敷市保健福祉局長　山崎　要 様 / 倉敷市教育委員会生涯学習部長　松井　哲也 様
倉敷市保健福祉局　社会福祉部長　武部　俊明 様
倉敷市保健福祉局社会福祉部障がい福祉課　課長補佐　光田　武道 様
倉敷市議会議員　塩津　孝明 様 / 倉敷市議会議員　大橋　健良 様
総社市議会議員　笠原　武士 様
実行委員　自動車総連岡山地協（議長　秋山　正浩）
競技指導　日本エアロビック連盟　田中　信行
司会進行　三遊亭好太郎 / 花仙

3. 開催の特色

平成４年度より事業を続け、２２回目の開催となりました。

倉敷市内の障害者施設を網羅し、地域の行事として定着しています。

例年参加くださる施設の参加者と実行委員が、仲良く一緒になって競技を頼しんで頂いてます。

4. 開催の経過

平成4年	11月12日	玉島の森運動公園体育館
平成5年	11月16日	倉敷市水島緑地福田公園体育館
平成6年		
平成7年	6月24日	サンピア倉敷
平成8年		
平成9年		
平成10年	7月12日	倉敷市水島緑地福田公園体育館
平成11年	6月12日	倉敷市水島緑地福田公園体育館
平成12年	7月8日	倉敷市水島緑地福田公園体育館
平成13年	5月19日	倉敷市水島緑地福田公園体育館
平成14年	5月11日	倉敷市水島緑地福田公園体育館
平成15年	5月10日	倉敷市水島緑地福田公園体育館
平成16年	6月19日	倉敷市水島緑地福田公園体育館
平成17年	6月25日	倉敷市水島緑地福田公園体育館
平成18年	6月24日	倉敷市水島緑地福田公園体育館
平成19年	6月30日	倉敷市水島緑地福田公園体育館
平成20年	7月5日	倉敷市水島緑地福田公園体育館
平成21年	7月11日	倉敷市水島緑地福田公園体育館
平成22年	5月15日	倉敷市水島緑地福田公園体育館
平成23年	7月2日	倉敷市水島緑地福田公園体育館
平成24年	5月26日	倉敷市水島緑地福田公園体育館
平成25年	6月29日	倉敷市水島緑地福田公園体育館
平成26年	7月12日	倉敷市水島緑地福田公園体育館
平成27年	5月30日	倉敷市水島緑地福田公園体育館

金沢大会

石川県　５月１６日（月）　いしかわ総合スポーツセンター

1. 実施概要

開催日　　2016 年 5 月 16 日（月）

会　場　　いしかわ総合スポーツセンター　金沢市稚日野町２２２

　　電話 076-268-2222

後　援　　内閣府 / 石川県 / 金沢市

2. 参加者の状況

チーム名		施設名	参加者数		
			合計	障害者	家族・職員
ナイスチーム	A	セルプあさがお	54	34	20
		ワークショップひなげし	52	38	14
		ねむねむの輪	14	10	4
	B	若草福祉作業所	102	74	28
	C	松の実園	52	38	14
		いきいき	30	19	11
		うちなだ福祉作業所	45	36	9
ハートチーム	A	鈴見台虹の家	30	20	10
		聖ヨゼフ苑作業所	89	63	26
	B	輪島市手をつなぐ育成会	23	10	13
		オープンハウスクローバー	21	16	5
		やちぐさ	49	39	10
		ワークショップすず	36	25	11
	C	彦三のぞみ苑	0	0	0
		ひろびろ作業所	73	40	33
		美川あんずの家	23	14	9
参加施設／団体合計			693	476	217
関係者等		自動車総連石川地協	71		
		自動車総連本部	1		
		来賓	0		
		タレント・インストラクター	5		
		ナイスハート基金	4		
		実行委員／来賓合計	81		
参加者総計			774		

来　賓　　石川県健康福祉部次長兼障害保健福祉課長　坂上　理八 様

　　金沢市福祉局障害福祉課　担当課長　岩野　常樹 様

　　民進党石川県連　副代表　田中　美絵子 様 / 石川県議会議員　冨瀬　永 様

実行委員　自動車総連石川地協（議長　鈴木　直也）

競技指導　日本エアロビック連盟　原　佳代

司会進行　三遊亭好太郎 / 亜耶

3. 開催の特色

今年は１２回目の開催となりました。７年連続で県内最大のスポーツ施設のいしかわ総合スポーツセンターで行い、過去最高を記録した昨年よりさらに増加し、総勢８００名に迫るイベント随一の大会となりました。

4. 開催の経過

平成17年	6月19日	こまつドーム（FD大会共催 / 小松市）
平成18年	7月2日	こまつドーム（FD大会共催 / 小松市）
平成19年	6月2日	金沢市中央市民体育館
平成20年	6月23日	いしかわ総合スポーツセンター（金沢市）
平成21年	6月29日	日本航空大学校体育館（輪島市）
平成22年	6月7日	いしかわ総合スポーツセンター（金沢市）
平成23年	7月4日	いしかわ総合スポーツセンター（金沢市）
平成24年	6月18日	いしかわ総合スポーツセンター（金沢市）
平成25年	6月10日	いしかわ総合スポーツセンター（金沢市）
平成26年	6月16日	いしかわ総合スポーツセンター（金沢市）
平成27年	6月1日	いしかわ総合スポーツセンター（金沢市）

富山大会

富山県　５月２１日（土）　富山市八尾スポーツアリーナ

1. 実施概要

開催日　2016 年 5 月 21 日（土）
会　場　富山市八尾スポーツアリーナ　富山市八尾町井田 101　電話 076-455-1222
後　援　内閣府 / 富山市 / 富山市教育委員会 /（福）富山市社会福祉協議会
（社）富山県手をつなぐ育成会 / 富山県障害者（児）団体連絡協議会

2. 参加者の状況

チーム名		施設名	参加者数		
			合計	障害者	家族・職員
ナイスチーム	A	おわらの里	28	23	5
		セーナー苑地域生活サービス部	23	21	2
		ピアサポートあい	21	14	7
	B	花椿 かがやき	25	23	2
		つばさの郷	17	11	6
		愛和報恩会	42	31	11
		ロシナンテ	7	3	4
ハートチーム	A	野積園	9	7	2
		いみず苑	7	5	2
		秋桜の里	29	21	8
		（福）めひの野園	16	12	4
		こもれびの里	22	18	4
	B	砺波市手をつなぐ育成会	23	15	8
		わくわくファームきらり	41	21	20
		渓明園めるへん	23	20	3
参加施設／団体合計			333	245	88
関係者等		自動車総連富山地協	94		
		自動車総連本部	1		
		来賓	1		
		タレント・インストラクター	5		
		ナイスハート基金	4		
		実行委員／来賓合計	105		
参加者総計			438		

来　賓　富山市八尾総合行政サービスセンター　地域福祉課長　梅田　かずよし 様
実行委員　自動車総連富山地協（議長　鷲塚　三樹）
競技指導　日本福祉大学　藤田　紀昭
司会進行　ふじ健介 / 花仙

3. 開催の特色

平成２３年の初開催以来、６回目の開催となりました。

今回も、過去最高を記録した昨年と同じような規模となり、参加者も実行委員も一緒になって競技を盛り上げて頂きました。

4. 開催の経過

平成23年	10月2日	富山市総合体育館
平成24年	7月1日	富山市総合体育館
平成25年	5月25日	富山市総合体育館
平成26年	5月24日	富山市八尾スポーツアリーナ
平成27年	5月16日	富山市八尾スポーツアリーナ

広島大会

広島県　５月２１日（土）　広島市東区スポーツセンター

1. 実施概要

開催日　　2016 年 5 月 21 日（土）
会　場　　広島市東区スポーツセンター
　　広島市東区牛田新町 1-8-3　電話 082-222-1860
後　援　　内閣府 / 広島市

2. 参加者の状況

チーム名		施設名	参加者数		
			合計	障害者	家族・職員
ナイスチーム	A	きつつき共同作業所	106	57	49
		ワークショップ西風舎	13	10	3
	B	あさ作業所	32	25	7
		地域活動支援センターアンダンテ	15	9	6
		いつかいちむぎの家作業所	43	18	25
		海田なかよし実習所	40	27	13
ハートチーム	A	戸河内あすなろ園	35	24	11
		広島どんぐり作業所	45	17	28
		八木園	49	32	17
	B	森の工房みみずく	52	38	14
		森の工房やの	58	44	14
参加施設／団体合計			488	301	187
関係者等		自動車総連広島地協	149		
		自動車総連本部	1		
		来賓	4		
		タレント・インストラクター	5		
		ナイスハート基金	4		
		実行委員／来賓合計	163		
参加者総計			651		

来　賓　　広島市障害福祉課長　細田　益啓 様 / 広島市議会議員　酒入　忠昭 様
　　府中町議会議員　岩竹　博明 様
実行委員　自動車総連広島地協（議長　岩本　勇一）
競技指導　仙台大学障害者スポーツサポート研究部 Co-Act.　佐藤　一樹
司会進行　倖多ひろみ / 風呂わく三

3. 開催の特色

今年で 23 回目の開催となり、例年多くの参加者で盛り上がっていただき、定例の事業として定着している大会です。

大会の特徴として、市民吹奏楽団である東広島ウインドアンサンブルの皆さんが、演奏を披露され、ご好評を得ています。

4. 開催の経過

平成4年	11月11日	広島マツダ体育館
平成5年	10月30日	広島市南区スポーツセンター
平成6年	10月29日	広島市東区スポーツセンター
平成7年		
平成8年	4月6日	広島市東区スポーツセンター
平成9年	4月19日	広島市東区スポーツセンター
平成10年	5月16日	広島市東区スポーツセンター
平成11年	5月15日	広島市東区スポーツセンター
平成12年	5月20日	広島市東区スポーツセンター
平成13年	5月19日	広島市東区スポーツセンター
平成14年	5月18日	広島市東区スポーツセンター
平成15年	5月17日	広島市東区スポーツセンター
平成16年	5月15日	広島市東区スポーツセンター
平成17年	5月14日	広島市東区スポーツセンター
平成18年	5月20日	広島市東区スポーツセンター
平成19年	5月19日	広島市東区スポーツセンター
平成20年	5月17日	広島市東区スポーツセンター
平成21年	5月23日	広島市東区スポーツセンター
平成22年	5月22日	広島市東区スポーツセンター
平成23年	5月21日	広島市東区スポーツセンター
平成24年	5月26日	広島市東区スポーツセンター
平成25年	5月18日	広島市東区スポーツセンター
平成26年	5月24日	広島市東区スポーツセンター
平成27年	5月23日	広島市東区スポーツセンター

盛岡大会

岩手県　５月２３日（月）　盛岡体育館

1. 実施概要

開催日　2016 年 5 月 23 日（月）

会　場　盛岡体育館　盛岡市上田三丁目 17-60

電話 019-652-8855

後　援　内閣府 / 盛岡市

2. 参加者の状況

チーム名		施設名	参加者数		
			合計	障害者	家族・職員
ナイスチーム	A	盛岡アビリティーセンター	49	40	9
		緑生園	42	28	14
	B	あすなろ園	50	37	13
		(特非)Waiwai- ぐるんぱ	7	5	2
		ヒソプ工房別館ハープ	23	17	6
ハートチーム	A	盛岡杉生園	64	49	15
		元気丸	27	23	4
	B	太田の園	16	12	4
		視覚障害者福祉協会 (岩手マッサージセンター)	2	2	0
		地域生活支援センター「歩夢」	29	21	8
		生生学舎 アダージョ	30	20	10
参加施設／団体合計			339	254	85
関係者等		自動車総連岩手地協	85		
		自動車総連本部	1		
		来賓	2		
		タレント・インストラクター	8		
		ナイスハート基金	4		
		実行委員／来賓合計	100		
参加者総計			439		

来　賓　盛岡市保健福祉部障がい福祉課　課長補佐　西村　輝 様

岩手県議会議員　軽石　義則 様

実行委員　自動車総連岩手地協（議長　千葉　清人）

競技指導　日本障害者フライングディスク連盟　高野　昌明

司会進行　ふじ健介 / 亜耶

3. 開催の特色

今年は２年連続で盛岡での開催となりました。昨年よりも参加者が増え、実行委員と一緒になって楽しんで頂き、一体感のある和やかな雰囲気の大会となりました。

4. 開催の経過

平成14年	7月6日	盛岡体育館
平成15年	6月28日	岩手県営体育館
平成16年	8月28日	水沢市総合体育館　Ｚアリーナ
平成17年	7月3日	盛岡アイスアリーナ
平成18年	6月24日	北上総合体育館
平成19年	6月16日	NEC東北体育館（一関市）
平成20年	5月24日	盛岡アイスアリーナ
平成21年	6月27日	水沢総合体育館　Ｚアリーナ
平成22年	5月29日	盛岡体育館
平成23年		
平成24年	6月21日	盛岡体育館
平成25年	5月20 日	奥州市総合体育館Zアリーナ
平成26年	5月19日	奥州市総合体育館Zアリーナ
平成27年	5月25日	盛岡体育館

善通寺大会

香川県　５月２５日（水）　善通寺市民体育館

1. 実施概要

開催日　　2016 年 5 月 25 日（水）

会　場　　善通寺市民体育館

　　香川県善通寺市金蔵寺町３９８番地６　電話 0877-62-7400

後　援　　内閣府 / 香川県 / 善通寺市

2. 参加者の状況

チーム名		施設名	参加者数		
			合計	障害者	家族・職員
ナイスチーム	A	ふれあいの家	51	38	13
		五色台病院デイナイトケア科	32	28	4
	B	なないろ	40	16	24
		清水病院デイケア	26	23	3
		ぼのぼの作業所	15	10	5
ハートチーム	A	ウインドヒル	59	28	31
		パル・りえぞん	14	10	4
		ドリームパラダイス	23	13	10
	B	（福）ナザレの村かすがの里	14	10	4
		香川県ふじみ園	25	20	5
		八幡園	35	26	9
		フレンズ	15	12	3
参加施設／団体合計			349	234	115
関係者等		自動車総連香川地協	85		
		自動車総連本部	3		
		来賓	0		
		タレント・インストラクター	5		
		ナイスハート基金	4		
		実行委員／来賓合計	97		
参加者総計			446		

来　賓　　香川県健康福祉部障害福祉課長　小瀧　賢士 様

実行委員　自動車総連香川地協（議長　奴賀　哲也）

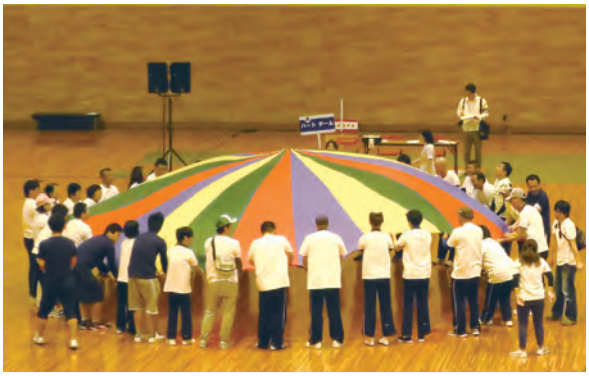
競技指導　日本福祉大学　藤田　紀昭

司会進行　三遊亭好太郎 / 花仙

3. 開催の特色

香川県では１２回目の開催となり、５年連続で県西部の善通寺市において開催いたしました。

例年３００人以上の参加者が集まる定例行事として定着しており、今年は昨年よりもさらに参加者が増えました。



4. 開催の経過

平成17年	11月5日	高松市西部運動センター体育館
平成18年	5月21日	高松市西部運動センター体育館
平成19年	5月23日	高松市西部運動センター体育館
平成20年	5月21日	高松市西部運動センター体育館
平成21年	5月27日	高松市西部運動センター体育館
平成22年	6月2日	高松市西部運動センター体育館
平成23年	6月22日	高松市西部運動センター体育館
平成24年	5月12日	善通寺市民体育館
平成25年	5月15日	善通寺市民体育館
平成26年	5月28日	善通寺市民体育館
平成27年	5月27日	善通寺市民体育館

須坂大会

長野県　５月２８日（土）　須坂市北部体育館

1. 実施概要

開催日　　2016 年 5 月 28 日（土）
会　場　　須坂市北部体育館　長野県須坂市大字小河原 1055-3　電話 026-248-5600
後　援　　内閣府 / 須坂市 /（福）須坂市社会福祉協議会

2. 参加者の状況

チーム名		施設名	参加者数		
			合計	障害者	家族・職員
ナイスチーム	A	須坂ひだまり作業所	14	11	3
		NPO 法人きらら	16	9	7
		アトリエ CoCo	21	17	4
	B	楓舎	6	3	3
		もえぎ舎	15	11	4
		チューリップの家	8	6	2
		エコーンファミリー	3	2	1
		ワークハウスわらしべ	8	4	4
ハートチーム	A	ともいき宝池和順	30	22	8
		さくらの杜育豊	14	11	3
		ぶどうの家	11	8	3
	B	とんぼハウス	28	21	7
		(福) いなりやま福祉会	28	21	7
参加施設／団体合計			202	146	56
関係者等		自動車総連長野地協	99		
		自動車総連本部	1		
		来賓	2		
		タレント・インストラクター	5		
		ナイスハート基金	4		
		実行委員／来賓合計	111		
参加者総計			313		

来　賓　　須坂市長　三木　正夫 様
　　社会福祉法人須坂市社会福祉協議会　会長　植木　新一 様
実行委員　自動車総連長野地協（議長　鈴木　伸一）
競技指導　日本福祉大学　藤田　紀昭
司会進行　三遊亭好太郎 / メイミ

3. 開催の特色

長野県は、主に東信地区中心で開催を行ってきました。

今年は昨年に引き続き北信地区の須坂市において開催致しました。昨年よりも参加者が増え、新競技では大いに盛り上がりました。

4. 開催の経過

平成16年	6月6日	やまびこドーム（FD大会共催 / 松本市）
平成17年	7月10日	やまびこドーム（FD大会共催 / 松本市）
平成18年	7月1日	上田市自然運動公園体育館
平成19年	10月14日	上田創造館（上田市）
平成20年	7月5日	東御市中央公園第一体育館
平成21年	7月4日	東御市中央公園第一体育館
平成22年	6月19日	坂城町文化センター体育館
平成23年	11月26日	坂城町文化センター体育館
平成24年	6月23日	小諸市総合体育館
平成25年	6月22日	佐久市総合体育館
平成26年	6月14日	東御中央公園第一体育館
平成27年	6月20日	須坂市北部体育館

宇都宮大会

栃木県　５月２８日（土）　宇都宮市清原体育館

1. 実施概要

開催日　2016 年 5 月 28 日（土）

会　場　宇都宮市清原体育館

栃木県宇都宮市清原工業団地１４　電話 028-667-1227

後　援　内閣府 / 宇都宮市 / 宇都宮市教育委員会

2. 参加者の状況

チーム名		施設名	参加者数		
			合計	障害者	家族・職員
ナイスチーム	A	わらしべの里 わらしべの家	31	25	6
		壬生町就労支援施設 むつみの森	25	22	3
		せせらぎ会せせらぎ	4	3	1
	B	CCV ダック	25	12	13
		GHCH きよはら荘	18	13	5
		社会就労センタービバンタ鶴田	22	19	3
ハートチーム	A	セルプ・みらい	29	23	6
		みずほ福祉支援センター	15	11	4
		すぎの芽学園	26	16	10
	B	すぎの芽会ドリームセンター一条	45	30	15
		(特非) 手仕事工房そら そらまめ食堂	28	20	8
参加施設／団体合計			268	194	74
関係者等		自動車総連栃木地協	165		
		自動車総連本部	1		
		来賓	4		
		タレント・インストラクター	5		
		さつきドリーマーズ	4		
		ナイスハート基金	179		
		実行委員／来賓合計	447		
参加者総計			424		

来　賓　宇都宮市障がい福祉課長　緒方　秀徳 様 / 佐野市議会議員　大川　圭吾 様

栃木市議会議員　福田　ゆうじ 様 / 宇都宮市議会議員　小平　美智雄 様

上三川町議会議員 神藤　昭彦 様

実行委員　自動車総連栃木地協（議長　中島　一実）

競技指導　日本エアロビック連盟　大久保　裕美

司会進行　倖多ひろみ / 風呂わく三

3. 開催の特色

宇都宮市周辺、鹿沼市周辺、小山市周辺を巡回する形で開催を重ねています。今年は２年連続で宇都宮市の開催となりました。実行委員の参加も多く、一体感のある大会となりました。

4. 開催の経過

平成6年	11月5日	宇都宮市清原体育館
平成7年		
平成8年	6月22日	栃木県立県南体育館
平成9年	6月14日	宇都宮市清原体育館
平成10年	6月13日	栃木県立県南体育館
平成11年	6月5日	宇都宮市清原体育館
平成12年	6月11日	栃木県立県南体育館
平成13年		
平成14年	6月2日	栃木県立県南体育館
平成15年	10月18日	栃木県体育館
平成16年	6月12日	栃木県立県南体育館
平成17年	6月11日	鹿沼市総合体育館フォレストアリーナ
平成18年	6月10日	栃木県立県南体育館
平成19年	9月8日	宇都宮市清原体育館
平成20年	6月14日	栃木県立県南体育館
平成21年	6月13日	鹿沼市総合体育館フォレストアリーナ
平成22年	5月22日	白鴎大学体育館
平成23年		
平成24年	6月9日	宇都宮市雀宮体育館
平成25年		
平成26年	5月31日	鹿沼市総合体育館フォレストアリーナ
平成27年	5月30日	宇都宮市清原体育館

鹿児島大会

鹿児島県　５月３０日（月）　鹿児島市民体育館

1. 実施概要

開催日　　2016 年 5 月 30 日（月）
会　場　　鹿児島市民体育館　鹿児島県鹿児島市坂之上 1-21-1　電話 099-261-5115
後　援　　内閣府 / 鹿児島市 / 鹿児島市教育委員会

2. 参加者の状況

チーム名		施設名	参加者数		
			合計	障害者	家族・職員
ナイスチーム	A	きらら	23	16	7
		セカンドハウスきずな野	51	30	21
		スマイルショップ大地	14	10	4
		生活サポート コパン	4	3	1
	B	ゆうかり学園	28	23	5
		ふもと	36	19	17
		障害福祉サービス事業所 ウィズ	14	12	2
ハートチーム	A	サポートなごみ	59	51	8
		福祉作業所あすなろ	22	12	10
		谷山病院デイケア	20	17	3
	B	きずな学園	51	35	16
		しろやまの風	20	16	4
参加施設／団体合計			342	244	98
関係者等		自動車総連鹿児島地協	107		
		自動車総連本部	1		
		来賓	1		
		タレント・インストラクター	5		
		ナイスハート基金	4		
		実行委員／来賓合計	118		
参加者総計			460		

来　賓　　鹿児島市健康福祉局福祉部長　日髙　照夫 様
実行委員　自動車総連鹿児島地協（議長　吉海江　俊也）
競技指導　日本障害者フライングディスク連盟　高野　昌明
司会進行　倖多ひろみ / ふじ健介

3. 開催の特色

鹿児島県において２回目の開催となります。

鹿児島市で実施し、第１回目同様、３００名を超える参加者が集まり、賑やかな大会となりました。

4. 開催の経過

平成２６年	７月１４日	鹿児島県体育館

須賀川大会

福島県　6月4日（土）　須賀川アリーナ

1. 実施概要

開催日　2016年6月4日（土）
会　場　須賀川アリーナ　須賀川市牛袋町5　電話 0248-76-8111
後　援　内閣府／福島県／須賀川市／須賀川市教育委員会
（公財）福島県障がい者スポーツ協会

2. 参加者の状況

チーム名		施設名	参加者数		
			合計	障害者	家族・職員
ナイスチーム	A	だんでらいおん	43	32	11
		福島県立郡山養護学校ママ友の会	16	6	10
		RERA わかばの丘	19	9	10
	B	すばる作業所	19	11	8
		サポートセンター翠の家	33	8	25
		いわせの家	23	11	12
ハートチーム	A	きずなハウス	34	25	9
		工房アミーコ	29	23	6
		ワークセンター麦	9	4	5
		宇津峰十字の里	11	9	2
	B	多機能支援センタービーボ	21	14	7
		郡山市花かつみ豊心園	11	8	3
		須賀川共労育成園	38	29	9
参加施設／団体合計			306	189	117
関係者等		自動車総連福島地協	84		
		自動車総連本部	1		
		来賓	4		
		タレント・インストラクター	10		
		ナイスハート基金	5		
		実行委員／来賓合計	104		
参加者総計			410		

来　賓　福島県文化スポーツ局スポーツ課副課長 兼
公益財団法人福島県障がい者スポーツ協会事務局次長　渡辺　秀史 様
須賀川市健康福祉部長　尾島 良浩 様
実行委員　自動車総連福島地協（議長　木村　孝幸）
競技指導　仙台大学障害者スポーツサポート研究部 Co-Act.　佐藤　一樹
司会進行　桂 扇生／メイミ

3. 開催の特色

東日本大震災後５回目の開催となり、福島県においては延べ１３回目となりました。今年は （公財）福島県障がい者スポーツ協会からご後援で協力を頂き、昨年よりも１００名近く参加者が増えました。

4. 開催の経過

平成9年	11月15日	十六沼公園体育館
平成10年		
平成11年		
平成12年		
平成13年		
平成14年		
平成15年		
平成16年	6月19日	福島体育館
平成17年	4月16日	須賀川アリーナ
平成18年	4月23日	須賀川アリーナ
平成19年	11月18日	安積総合学習センター体育館
平成20年	5月25日	須賀川アリーナ
平成21年	5月23日	須賀川アリーナ
平成22年	5月15日	須賀川アリーナ
平成23年		
平成24年	5月19日	須賀川アリーナ
平成25年	5月18日	須賀川アリーナ
平成26年	5月17日	須賀川アリーナ
平成27年	6月6日	須賀川アリーナ

古河大会

茨城県　6月4日（土）　古河市中央運動公園総合体育館

1. 実施概要

開催日　2016年6月4日（土）

会　場　古河市中央運動公園総合体育館　古河市下大野2528
電話 0280-92-5555

後　援　内閣府 / 古河市 /（福）古河市社会福祉協議会

2. 参加者の状況

チーム名		施設名	参加者数		
			合計	障害者	家族・職員
ナイスチーム	A	（特非）愛 ·LOVE· みらい	111	79	32
		吉泉苑	3	2	1
	B	あすなろ園	67	57	10
		えいぶるの里	40	22	18
ハートチーム	A	（福）パステル たんぽぽ	43	27	16
		多機能型事業所おおぞら	69	55	14
	B	（福）パステル いちばん星	74	47	27
		地域活動センター煌	9	7	2
		みもり園	10	8	2
		サフランエ房	12	9	3
参加施設／団体合計			438	313	125
関係者等		自動車総連茨城地協	115		
		自動車総連本部	1		
		来賓	2		
		タレント・インストラクター	8		
		ナイスハート基金	4		
		実行委員／来賓合計	130		
参加者総計			568		

来　賓　古河市長　菅谷　憲一郎 様
社会福祉法人古河市社会福祉協議会　会長　宇都木　征一 様
茨城県議会議員　高橋　勝則 様

実行委員　自動車総連茨城地協（議長　秋庭　健太郎）

競技指導　日本障害者フライングディスク連盟　高野　昌明

司会進行　倖多ひろみ / 風呂わく三

3. 開催の特色

平成 17 年度の初開催以来、県内各地を巡回する形で実施しています。

今年は１２回目の開催となり、昨年に引き続き古河市において開催致しました。

今年も古河市内の参加者が多数集まり、昨年よりもさらに参加者が増え、盛り上がりも一段と増した大会となりました。

4. 開催の経過

平成17年	10月22日	かなくぼ総合体育館（結城市）
平成18年	9月9日	かなくぼ総合体育館（結城市）
平成19年	10月6日	牛久運動公園体育館
平成20年	10月11日	牛久運動公園体育館
平成21年	10月3日	つくば市谷田部総合体育館
平成22年	10月23日	つくば市桜総合体育館
平成23年	11月5日	洞峰公園体育館（つくば市）
平成24年	6月9日	霞ヶ浦文化体育会館
平成25年	6月8日	水海道総合体育館
平成26年	6月7日	常総市石下総合体育館
平成27年	6月6日	古河市中央運動公園総合体育館

北九州大会

福岡県　６月６日（月）　北九州市立総合体育館

1. 実施概要

開催日　2016 年 6 月 6 日（月）

会　場　北九州市立総合体育館　北九州市八幡東区八王寺町４－１

電話 093-652-4001

後　援　内閣府 / 北九州市

2. 参加者の状況

チーム名		施設名	参加者数		
			合計	障害者	家族・職員
ナイス	A	北九クローバーさわやか	12	8	4
		ひかり工芸舎・たにまち光舎	84	63	21
	B	多機能型事業所スマイル門司	20	17	3
		障害者支援施設北九州フレンド	38	30	8
		ひよりの丘	23	17	6
		地域活動支援センターひまわり	10	6	4
ハート	A	星の子	47	37	10
		のぞみ作業所	13	9	4
		NPO 法人 My 夢	17	14	3
	B	障害福祉サービス事業所リーシュ	19	14	5
		特定非営利活動法人アベック	22	15	7
		あざみ園	41	31	10
		障害者支援施設 ひびき学園	16	11	5
		若松工芸舎	15	12	3
		生活介護事業所たんぽぽ	13	8	5
参加施設／団体合計			404	304	100
関係者等		自動車総連福岡地協	56		
		自動車総連本部	1		
		来賓	2		
		タレント・インストラクター	5		
		ナイスハート基金	4		
		実行委員／来賓合計	68		
参加者総計			472		

来　賓　北九州市長　北橋　健治 様 / 北九州市議会議員　世良　俊明 様

実行委員　自動車総連福岡地協（議長　吉村　淳治）

競技指導　日本エアロビック連盟　大村　詠一

司会進行　桂 扇生 / 花仙

3. 開催の特色

平成７年度以来、福岡市、宗像市、北九州市を巡回する形で開催を続け、節目の２０回目を迎えました。

今年は、３年ぶりとなる北九州市においての開催となり、一昨年から毎年参加者も増えています。

4. 開催の経過

平成7年	5月27日	宗像ユリックス
平成8年	6月29日	アクシオン福岡
平成9年	6月28日	福岡市（台風のため中止）
平成10年	7月18日	アクシオン福岡
平成11年	5月22日	北九州市総合体育館
平成12年	7月1日	福岡市民体育館
平成13 年		
平成14年	6月15日	宗像ユリックス
平成15年	7月19日	宗像ユリックス
平成16年	6月2日	福岡市民体育館
平成17年	6月21日	宗像ユリックス
平成18年	6月13日	福岡市民体育館
平成19年	6月8日	北九州市総合体育館
平成20年	6月6日	宗像ユリックス
平成21年	6月9日	福岡市民体育館
平成22年	6月15日	北九州市総合体育館
平成23年	6月8日	宗像ユリックス
平成24年	6月20日	福岡市民体育館
平成25年	5月30日	北九州市立総合体育館
平成26年	6月9日	福岡市九電記念体育館
平成27年	6月16日	宗像ユリックス

東温大会

愛媛県　6月8日（水）　ツインドーム重信

1. 実施概要

開催日　　2016年6月8日（水）
会　場　　ツインドーム重信　東温市西岡1367-1　電話089-955-5123
後　援　　内閣府／愛媛県／東温市

2. 参加者の状況

チーム名		施設名	参加者数		
			合計	障害者	家族・職員
ナイスチーム	A	重信更生園	48	29	19
		障害者支援施設久谷	36	30	6
		ウィズ	13	8	5
	B	NPO法人どんまい	15	12	3
		つくし園	34	28	6
		はばたき園	57	43	14
ハートチーム	A	みどり園	109	70	39
	B	ひらい園	25	19	6
		東温市身体障害者協助会	18	11	7
		いつきの里	8	5	3
		ポッポ苑	24	16	8
		三恵ホーム	8	4	4
		日野学園	13	11	2
参加施設／団体合計			408	286	122
関係者等		自動車総連愛媛地協	111		
		自動車総連本部	1		
		来賓	4		
		タレント・インストラクター	5		
		ナイスハート基金	4		
		実行委員／来賓合計	125		
参加者総計			533		

来　賓　　愛媛県保健福祉部生きがい推進局長　金子　浩一 様
　　東温市副市長　大西　裕 様
実行委員　自動車総連愛媛地協（議長　道尾　忠士）
競技指導　日本福祉大学　藤田　紀昭
司会進行　三遊亭好太郎／亜耶

3. 開催の特色

愛媛県は、ツインドーム重信にて５年連続の開催となりました。

例年参加者が増え、また、毎年参加いただく施設も多数あり、地域に定着したイベントとして、好評を得ています。

4. 開催の経過

平成24年	6月13日	ツインドーム重信
平成25年	6月5日	ツインドーム重信
平成26年	6月4日	ツインドーム重信
平成27年	6月3日	ツインドーム重信

関大会

岐阜県　6月8日（水）　わかくさ・プラザ

1. 実施概要

開催日　2016年6月8日（水）
会　場　わかくさ・プラザ　岐阜県関市若草通2-1　電話0575-23-7766
後　援　内閣府／関市

2. 参加者の状況

チーム名		施設名	参加者数		
			合計	障害者	家族・職員
ナイスチーム	A	あしたのいえ	22	11	11
		美谷の里	40	29	11
	B	あしたの会 にれ	39	26	13
		レインボーハートフル生活介護事業所	29	19	10
ハートチーム	A	つくし	28	21	7
		美谷の風 センターヴィレッジ	51	38	13
	B	美谷の風 ライブリーM	18	12	6
		美谷の風 ポスト	30	23	7
		美谷の風 ウェルマッシュ	17	12	5
参加施設／団体合計			274	191	83
関係者等		自動車総連岐阜地協	60		
		自動車総連本部	3		
		来賓	3		
		タレント・インストラクター	5		
		ナイスハート基金	4		
		実行委員／来賓合計	75		
参加者総計			349		

来　賓　関市副市長　中村　繁 様
　　県議会議員　伊藤　英生 様
　　元関市議会議員　山田　美代子 様
　　前各務原市議会議員　水野　岳男 様
実行委員　自動車総連岐阜地協（議長　佐藤　博和）
競技指導　日本障害者フライングディスク連盟　高野　昌明
司会進行　倖多ひろみ／風呂わく三

3. 開催の特色

岐阜県は、関市内のわかくさ・プラザで７年連続の開催となりました。

例年参加していただく施設が多数あり、恒例行事として地元に根付いています。

4. 開催の経過

平成9年	11月24日	坂祝町体育館
平成10年		
平成11年		
平成12年		
平成13年		
平成14年		
平成15年		
平成16年		
平成17年		
平成18年		
平成19年		
平成20年		
平成21年		
平成22年	6月2日	わかくさプラザ（関市）
平成23年	6月1日	わかくさプラザ（関市）
平成24年	6月6日	わかくさプラザ（関市）
平成25年	6月5日	わかくさプラザ（関市）
平成26年	6月11日	わかくさプラザ（関市）
平成27年	6月3日	わかくさプラザ（関市）

京都大会

京都府　６月１２日（日）　京都市障害者スポーツセンター

1. 実施概要

開催日　2016 年 6 月 12 日（日）
会　場　京都市障害者スポーツセンター　京都市左京区高野玉岡町 5
電話 075-702-3370
後　援　内閣府 / 京都市

2. 参加者の状況

チーム名		施設名	参加者数		
			合計	障害者	家族・職員
ナイスチーム	A	成望館	55	22	33
	B	京都手をつなぐ育成会（右京支部）	17	8	9
		京都手をつなぐ育成会（西京支部）	32	16	16
ハートチーム	A	修光学園	73	35	38
	B	あおい苑	52	23	29
参加施設／団体合計			229	104	125
関係者等		自動車総連京都地協	100		
		自動車総連本部	1		
		来賓	1		
		タレント・インストラクター	5		
		ナイスハート基金	5		
		実行委員／来賓合計	112		
参加者総計			341		

来　賓　京都市保健福祉局保健福祉推進室社会参加推進課長　東　美佐枝 様
実行委員　自動車総連京都地協（議長　岸本　満）
競技指導　仙台大学障害者スポーツサポート研究部 Co-Act　佐藤　一樹
司会進行　風呂わく三／亜耶

3. 開催の特色

京都の障害者スポーツの中心拠点となる、京都市障害者スポーツセンターで開催を続け、２２回目となりました。

定例行事として毎年楽しみにして頂いている施設も多く、実行委員と一緒になって競技を盛り上げて頂きました。

4. 開催の経過

平成6年	12月3日	京都市スポーツセンター
平成7年		
平成8年	4月13日	京都市障害者スポーツセンター
平成9年	4月5日	京都市障害者スポーツセンター
平成10年	11月7日	京都市障害者スポーツセンター
平成11年	11月7日	京都市障害者スポーツセンター
平成12年	6月4日	京都市障害者スポーツセンター
平成13年	6月3日	京都市障害者スポーツセンター
平成14年	7月6日	京都市障害者スポーツセンター
平成15年	6月8日	京都市障害者スポーツセンター
平成16年	6月6日	京都市障害者スポーツセンター
平成17年	6月5日	京都市障害者スポーツセンター
平成18年	6月4日	京都市障害者スポーツセンター
平成19年	6月3日	京都市障害者スポーツセンター
平成20年	6月1日	京都市障害者スポーツセンター
平成21年	6月7日	京都市障害者スポーツセンター
平成22年	6月6日	京都市障害者スポーツセンター
平成23年	6月5日	京都市障害者スポーツセンター
平成24年	6月3日	京都市障害者スポーツセンター
平成25年	6月2日	京都市障害者スポーツセンター
平成26年	6月1日	京都市障害者スポーツセンター
平成27年	6月14日	京都市障害者スポーツセンター

防府大会

山口県　６月１２日（日）　ソルトアリーナ防府

1. 実施概要

開催日　2016 年 6 月 12 日（日）
会　場　ソルトアリーナ防府　防府市大字浜方 174-2　電話 0835-24-6000
共　催　防府市
後　援　内閣府 /（福）防府市社会福祉協議会 /（福）山口市社会福祉協議会

2. 参加者の状況

チーム名		施設名	参加者数		
			合計	障害者	家族・職員
ナイスチーム	A	心促福祉作業センター	12	10	2
		防府市身体障害者福祉会	16	14	2
		山口市手をつなぐ育成会徳地支部	11	6	5
		デイサービスセンターひかり	22	11	11
		山口県華南園	13	6	7
		防府市肢体不自由児（者）父母の会	11	4	7
	B	さやか工房	22	10	12
		NPO 法人ラブコミュニティーライフ　山口地域就労継続事業所	20	13	7
		愛光園	37	30	7
ハートチーム	A	山口県コロニー協会	42	33	9
		指定障害者支援施設ゆうあい	26	13	13
		夢のみずうみ村防府ディサービスセンター	20	12	8
		防府市身体障害者福祉センター	5	4	1
	B	防府市手をつなぐ育成会	26	13	13
		大平園	31	22	9
		ふしの学園	25	20	5
参加施設／団体合計			339	221	118
関係者等		自動車総連山口地協	153		
		自動車総連本部	2		
		来賓	5		
		タレント・インストラクター	5		
		ナイスハート基金	4		
		実行委員／来賓合計	169		
参加者総計			508		

来　賓　防府市副市長　中村　隆 様 / 防府市社会福祉協議会　会長　藤本 和久 様
　　山口県議会議員　井上　剛 様 / 防府市議会議員　山田　耕治 様
実行委員　自動車総連山口地協（議長　網戸　茂）
競技指導　日本エアロビック連盟　原　佳代
司会進行　三遊亭好太郎 / メイミ

3. 開催の特色

平成 12 年度のスタート以来、防府市内において開催を続け１７回目となりました。

参加者は、山口市周辺を含む広域の地域まで裾野を広げています。昨年よりも参加者・実行委員ともに増え、地元に根付いた大会として定着しています。

4. 開催の経過

平成12年	10月15日	防府市武道館
平成13年	11月10日	防府市武道館
平成14年	6月2日	防府市武道館
平成15年	6月8日	防府市武道館
平成16年	6月13日	防府市武道館
平成17年	6月5日	防府市武道館
平成18年	6月18日	防府市武道館
平成19年	6月10日	防府市武道館
平成20年	6月8日	防府市武道館
平成21年	6月14日	防府市武道館
平成22年	6月20日	防府市武道館
平成23年	6月19日	ソルトアリーナ防府
平成24年	5月13日	ソルトアリーナ防府
平成25年	6月16日	ソルトアリーナ防府
平成26年	6月1日	ソルトアリーナ防府
平成27年	9月6日	ソルトアリーナ防府

甲府大会

山梨県　６月１３日（月）　小瀬スポーツ公園

1. 実施概要

開催日　2015 年 6 月 13 日（月）
会　場　小瀬スポーツ公園　山梨県甲府市小瀬町 840　電話 055-243-3111
後　援　内閣府 / 山梨県 / 甲府市

2. 参加者の状況

チーム名		施設名	参加者数		
			合計	障害者	家族・職員
ナイスチーム	A	あしたのいえ	22	11	11
		美谷の里	40	29	11
	B	あしたの会 にれ	39	26	13
		レインボーハートフル生活介護事業所	29	19	10
ハートチーム	A	つくし	28	21	7
		美谷の風 センターヴィレッジ	51	38	13
	B	美谷の風 ライブリー M	18	12	6
		美谷の風 ポスト	30	23	7
		美谷の風 ウェルマッシュ	17	12	5
参加施設／団体合計			274	191	83
関係者等		自動車総連山梨地協	60		
		自動車総連本部	3		
		来賓	3		
		タレント・インストラクター	5		
		ナイスハート基金	4		
		実行委員／来賓合計	75		
参加者総計			349		

来　賓　甲府市長　樋口　雄一 様
　　山梨県福祉保健部障害福祉課地域生活支援担当　課長補佐　福本　康之 様
実行委員　自動車総連山梨地協（議長　小林　隆之）
競技指導　仙台大学障害者スポーツサポート研究部 Co-Act　佐藤　一樹
司会進行　風呂わく三 / 亜耶

3. 開催の特色

山梨県は４年ぶりとなる２回目の開催を甲府市で行いました。

４年前にご参加くださった施設も多数参加頂きました。緊張される方が多い中でのスタートとなりましたが、競技中は笑顔で楽しんで頂きました。

4. 開催の経過

平成24年	7月11日	小瀬スポーツ公園体育館
平成25年		
平成26年		
平成27年		

加古川大会

兵庫県　６月１５日（水）　加古川市立日岡山体育館

1. 実施概要

開催日　2016 年 6 月 15 日（水）

会　場　加古川市立日岡山体育館　加古川市神野町日岡苑 25　電話 079-426-8911

後　援　内閣府 / 加古川市

2. 参加者の状況

チーム名		施設名	参加者数		
			合計	障害者	家族・職員
ナイス	A	グレイス	17	9	8
		玉津むつみの家	19	8	11
		サポートセンター翔	38	29	9
		こんにちは友が丘	10	8	2
	B	おもいけ園	80	37	43
ハート	A	With くれよん	96	62	34
	B	(福) みくら	24	18	6
		こんにちは友が丘 きたすま分場	20	11	9
参加施設／団体合計			304	182	122
関係者等		自動車総連兵庫地協	120		
		自動車総連本部	3		
		来賓	2		
		タレント・インストラクター	5		
		ナイスハート基金	4		
		実行委員／来賓合計	134		
参加者総計			438		

来　賓　参議院議員　水岡　俊一 様 / 連合兵庫副事務局長　網島　雅彦 様

兵庫県議会議員　迎山　志保 様 / 明石市議会議員　宮坂　祐太 様

実行委員　自動車総連兵庫地協（議長　田中　滋）

競技指導　日本エアロビック連盟　今堀　裕子

司会進行　桂扇生 / メイミ

3. 開催の特色

平成 19 年度以降、神戸市を中心として姫路市・西宮市と開催を重ねてまいりました。

今年は初となる加古川市で大会を開きました。参加者も実行委員も元気よく競技に参加され、楽しんで頂きました。

4. 開催の経過

平成19年	11月14日	グリーンアリーナ神戸
平成20年	11月12日	グリーンアリーナ神戸
平成21年	11月4日	姫路市（新型ｲﾝﾌﾙのため中止）
平成22年	6月9日	姫路市立総合体育館
平成23年	6月22日	兵庫県立体育館（西宮市）
平成24年	6月27日	グリーンアリーナ神戸
平成25年	6月26日	姫路市立中央体育館
平成26年	6月25日	ベイコム総合体育館
平成27年	7月22日	グリーンアリーナ神戸

苫小牧大会

北海道　9月5日（月）　苫小牧市総合体育館

1. 実施概要

開催日　2016年9月5日（月）
会　場　苫小牧市総合体育館　北海道苫小牧市末広町3-2-16 電話0144-34-7715
後　援　内閣府／苫小牧／(福)苫小牧市社会福祉協議会

2. 参加者の状況

チーム名		施設名	参加者数		
			合計	障害者	家族・職員
ナイスチーム	A	(特非)自立支援センター 歩歩路	41	26	15
		青雲	14	8	6
	B	愛らんど	29	25	4
		ワンステップ	0	0	0
		支援センター ゆみな	8	5	3
		ワークランドのぞみ	10	8	2
ハートチーム	A	ふれあいらんど	37	29	8
		工房四季	22	11	11
	B	就労移行支援事業所 ゆうび	12	10	2
		ワークセンターるーぷ	43	31	12
参加施設／団体合計			216	153	63
関係者等		自動車総連北海道地協	113		
		自動車総連本部	1		
		来賓	2		
		タレント・インストラクター	5		
		ナイスハート基金	4		
		実行委員／来賓合計	125		
参加者総計			341		

来　賓　苫小牧市長　岩倉　博文 様
　　苫小牧市社会福祉協議会　会長　柳谷　昭次郎 様
実行委員　自動車総連北海道地協（議長　畑山　忠生）
競技指導　仙台大学障害者スポーツサポート研究部 Co-Act　佐藤　一樹
司会進行　桂 扇生／花仙

3. 開催の特色

北海道は広域であるために、平成７年の第１回を皮切りに、開催地を移動しながら行い、幅広い地域の方々にご参加いただいています。

今年は苫小牧市で３回目の開催となりました。平成１８年以来の開催でしたが、苫小牧市中心の施設の方々が沢山ご参加くださいました。

4. 開催の経過

平成7年	6月10日	札幌市豊平区民センター
平成8年	6月30日	石狩町石狩海洋センター
平成9年	6月28日	恵庭市立恵庭小学校体育館
平成10年	6月28日	苫小牧市立緑小学校体育館
平成11年	9月4日	旭川市勤労者体育センター
平成12年	10月7日	札幌市清田区体育館
平成13年	10月21日	江別市青年センター
平成14年	9月15日	室蘭市だんパラ公園体育館
平成15年	11月4日	小樽市いなきたコミュニティセンター
平成16年	11月16日	滝川市青年体育センター
平成17年	11月15日	千歳市開基記念総合武道館
平成18年	11月14日	苫小牧市川沿公園体育館
平成19年	11月13日	旭川市勤労者体育センター
平成20年	10月20日	サンアビリティーズくしろ
平成21年	6月23日	函館市総合福祉センターホール
平成22年	5月18日	帯広市総合体育館
平成23年	6月14日	北広島市総合体育館
平成24年	7月17日	富良野スポーツセンター
平成25年	9月10日	岩見沢スポーツセンター
平成26年	7月8日	恵庭市総合体育館
平成27年	7月14日	北海道立北見体育センター

和歌山大会

和歌山県　９月２１日（水）　和歌山ビッグウェーブ

1. 実施概要

開催日　2016 年 9 月 21 日（水）
会　場　和歌山ビッグウエーブ　和歌山市手平 2-1-1　電話 073-433-0035
後　援　内閣府 / 和歌山県

2. 参加者の状況

チーム名		施設名	参加者数		
			合計	障害者	家族・職員
ナイスチーム	A	たんぽぽ作業所	52	35	17
		生活介護事業所あい	22	15	7
		あい・らんど	24	17	7
		PURE 皆楽	11	7	4
	B	マウンテンラブ	78	40	38
		つわぶき会綜愛苑	13	10	3
		綜成苑	12	9	3
		ピア下津	11	9	2
ハートチーム		太陽の丘	56	38	18
		きのかわ共同作業所	24	19	5
		小倉園	26	17	9
	B	くろしお作業所	74	44	30
		はぐるま共同作業所	15	9	6
		来実の会	24	15	9
参加施設／団体合計			442	284	158
関係者等		自動車総連和歌山地協	82		
		自動車総連本部	1		
		来賓	1		
		タレント・インストラクター	5		
		ナイスハート基金	4		
		実行委員／来賓合計	93		
参加者総計			535		

来　賓　和歌山県福祉保健部福祉保健政策局障害福祉課長　中林　憲一 様
　　衆議院議員　岸本　周平 様
実行委員　自動車総連和歌山地協（議長　鈴木　弘一）
競技指導　日本エアロビック連盟　原　佳代
司会進行　桂 扇生 / 江島ちあき

3. 開催の特色

和歌山県は、和歌山市内で開催を続け、今回で１１回目を迎えました。昨年同様数多くのご参加を頂き、和気あいあいとした雰囲気の中で楽しんでくださいました。

4. 開催の経過

平成9年	11月27日	和歌山ビッグホエール
平成10年		
平成11年		
平成12年		
平成13年		
平成14年		
平成15年		
平成16年		
平成17年		
平成18年	8月9日	和歌山ビッグホエール
平成19年		
平成20年	5月14日	和歌山ビッグホエール
平成21年	10月21日	和歌山ビッグホエール
平成22年	11月24日	和歌山ビッグホエール
平成23年	10月19日	和歌山県立体育館
平成24年	10月24日	和歌山県立体育館
平成25年	10月16日	和歌山県立体育館
平成26年	10月15日	和歌山ビッグウェーブ
平成27年	10月14日	和歌山ビッグウェーブ

竜王大会

滋賀県　９月２５日（日）　竜王町ドラゴンスポーツセンター

1. 実施概要

開催日　2016 年 9 月 25 日（日）
会　場　竜王町ドラゴンスポーツセンター　滋賀県蒲生郡竜王町岡屋 3282
電話 0748-58-3173
後　援　内閣府 / 滋賀県 / 竜王町

2. 参加者の状況

チーム名		施設名	参加者数		
			合計	障害者	家族・職員
ナイスチーム	A	落穂寮	20	15	5
		おうみ作業所	15	9	6
		やまびこ作業所	16	12	4
	B	ことぶきデイワークス	35	27	8
ハートチーム	A	わたむきの里作業所	60	44	16
	B	ふれあい工房	11	7	4
		共同作業所陽だまり	9	8	1
		特定非営利活動法人ふれ愛パーク	9	6	3
		(福) きぼう モコハウス	17	12	5
参加施設／団体合計			192	140	52
関係者等		自動車総連滋賀地協	93		
		自動車総連本部	2		
		来賓	2		
		タレント・インストラクター	5		
		ナイスハート基金	5		
		実行委員／来賓合計	107		
参加者総計			299		

来　賓　竜王町長　西田 秀治 様 / 竜王町議会議員　岡山　富男 様
実行委員　自動車総連滋賀地協（議長　柿迫　博）
競技指導　日本エアロビック連盟
司会進行　ふじ健介 / 亜耶

3. 開催の特色

竜王町の開催は、平成２２年度より継続して７回目となりました。

例年参加いただく施設も多く、実行委員と一緒になって競技を盛り上げてくださいました。

4. 開催の経過

平成9年	11月26日	近江八幡体育館
平成10年		
平成11年		
平成12年		
平成13年		
平成14年		
平成15年		
平成16年		
平成17年		
平成18年		
平成19年		
平成20年		
平成21年		
平成22年	9月26日	竜王町ドラゴンスポーツセンター
平成23年	9月23日	竜王町ドラゴンスポーツセンター
平成24年	9月29日	竜王町ドラゴンスポーツセンター
平成25年	9月29日	竜王町ドラゴンスポーツセンター
平成26年	9月28日	竜王町ドラゴンスポーツセンター
平成27年	9月27日	竜王町ドラゴンスポーツセンター

秋田大会

秋田県　１０月４日（火）　秋田市立体育館

1. 実施概要

開催日　2016 年 10 月 4 日（火）

会　場　秋田市立体育館　秋田市八橋本町 6-12-20　電話 018-866-2600

後　援　内閣府 / 秋田市 / 秋田市教育委員会 / 連合秋田 /（ 福 ）秋田市社会福祉協議会
秋田市ボランティア連絡協議会 / 秋田ボランティア協会
（ 特活 ）あきたＮＰＯセンター

2. 参加者の状況

チーム名		施設名	参加者数		
			合計	障害者	家族・職員
ナイスチーム	A	テンダーランドリーファクトリー	8	6	2
		水林新生園	14	10	4
		障がい者支援事業所逢い	15	12	3
		ゆうゆう	33	25	8
		障がい福祉サポートセンター聖和	12	4	8
	B	いなほ作業所	42	31	11
		自立支援センター希望園	27	20	7
		やすらぎの家	9	3	6
ハートチーム	A	小又の里	44	30	14
		ドリームカンパニーあゆみ	34	25	9
		なごみの会	5		5
	B	自立支援センターほのぼの	46	39	7
		秋田のうさん	11	8	3
		森幸園	7	4	3
		今村病院精神科デイケアセンター	23	20	3
	参加施設／団体合計		330	237	93
	関係者等	自動車総連秋田地協	63		
		自動車総連本部	2		
		来賓	5		
		タレント・インストラクター	5		
		ナイスハート基金	6		
		実行委員／来賓合計	81		
	参加者総計		411		

来　賓　秋田市長　穂積　志 様 / 社会福祉法人秋田市社会福祉協議会 会長　野口　良孝 様
秋田市議会議員 花田　清美 様 / 連合秋田 会長 黒﨑　保樹 様
秋田市ボランティア連絡協議会　副会長　梅森　鈴子 様

実行委員　自動車総連秋田地協（議長　佐藤　健一）

競技指導　仙台大学障害者スポーツサポート研究部 Co-Act　佐藤　一樹

司会進行　桂 扇生 / 江島ちあき

3. 開催の特色

秋田県では８回目の大会となり、３年ぶりとなる秋田市での開催となりました。

秋田市を始め、連合秋田、秋田ボランティア協会、あきたＮＰＯセンターなど、多くの関係団体のご協力をいただいております。

4. 開催の経過

平成16年	10月3日	大館樹海ドーム
平成17年	10月1日	横手平鹿圏民体育館
平成18年	5月13日	秋田市立体育館
平成19年		
平成20年		
平成21年		
平成22年		
平成23年		
平成24年	7月9日	秋田市立体育館
平成25年	9月3日	秋田市立体育館
平成26年	7月8日	横手体育館
平成27年	7月7日	能代総合体育館

菊池大会

熊本県　１０月２２日（土）　菊池市総合体育館

1. 実施概要

開催日　2016 年 10 月 22 日（土）
会　場　菊池市総合体育館　熊本県菊池市亘 538-2　電話 0968-25-3001
後　援　内閣府 / 熊本県 / 菊池市

2. 参加者の状況

チーム名		施設名	参加者数		
			合計	障害者	家族・職員
ナイス	A	愛育学園	99	68	31
	B	熊本菊陽学園	45	37	8
ハート	A	障がい者サポートホームわらび	78	43	35
	B	すみれ園	21	17	4
		大江学園 / 第二大江学園	46	38	8
参加施設／団体合計			289	203	86
関係者等		自動車総連熊本地協	79		
		自動車総連本部	2		
		来賓	2		
		タレント・インストラクター	5		
		ナイスハート基金	4		
		実行委員／来賓合計	92		
参加者総計			381		

来　賓　熊本県健康福祉部子ども・障がい福祉局障がい者支援課 課長補佐　牛島　主税 様
　　菊地市健康福祉部長　木原　雄二 様
実行委員　自動車総連熊本地協（議長　熊谷　行雄）
競技指導　日本エアロビック連盟　大村　詠一
司会進行　三遊亭好太郎 / 花仙

3. 開催の特色

熊本県は、県北部と県南部で交互に開催を続け、２１回目を迎えました。今年は、４月の熊本地震後の６月に訪問させて頂いた参加施設の方々が多数ご参加くださり、意義のある大会であったと感じています。

4. 開催の経過

平成8年	7月13日	本田技研熊本製作所体育館
平成9年	5月10日	本田技研熊本製作所体育館
平成10年	5月9日	本田技研熊本製作所体育館
平成11年	6月26日	本田技研熊本製作所体育館
平成12年	5月28日	本田技研熊本製作所体育館
平成13年	10月13日	八代市総合体育館
平成14年	10月19日	本田技研熊本製作所体育館
平成15年	10月18日	八代市総合体育館
平成16年	11月13日	大津町運動公園総合体育館
平成17年	10月15日	八代市総合体育館
平成18年	10月14日	大津町運動公園総合体育館
平成19年	10月27日	八代市総合体育館
平成20年	10月18日	大津町運動公園総合体育館
平成21年	10月17日	人吉市（中止）
平成22年	6月12日	人吉市スポーツパレス
平成22年	10月9日	大津町運動公園総合体育館
平成23年	10月8日	人吉市スポーツパレス
平成24年	10月13日	菊池市総合体育館
平成25年	11月2日	人吉スポーツパレス
平成26年	11月8日	本田技研熊本製作所体育館
平成27年	11月14日	人吉スポーツパレス

千葉大会

千葉県　１０月２４日（月）　千葉公園スポーツ施設体育館

1. 実施概要

開催日　2016 年 10 月 24 日（月）
会　場　千葉公園スポーツ施設体育館　千葉市中央区弁天 3-1-1
電話 043-253-8050
後　援　内閣府 / 千葉市 / 千葉市教育委員会

2. 参加者の状況

チーム名		施設名	参加者数		
			合計	障害者	家族・職員
ナイスチーム	A	あさひの丘	33	23	10
		(福) さざんか会 のまる	9	6	3
		第 2 クローバー学園	13	9	4
		ワークホーム「デフ」	19	8	11
		ワークホームはばたき	9	7	2
	B	ひかり学園	10	6	4
		あけぼの園	12	5	7
		カマラードの里	51	31	20
		ワークホーム ふれんど・ふれあい	14	11	3
ハートチーム	A	畑町ガーデン	19	13	6
		市原市三和福祉作業所	16	12	4
		こてはしガーデン	22	15	7
		希望の家きちさわ	21	17	4
	B	ピクシーフォレスト	13	9	4
		たかね園	67	40	27
		第 2 ひかり学園	8	6	2
参加施設／団体合計			336	218	118
関係者等		自動車総連千葉地協	113		
		自動車総連本部	3		
		来賓	1		
		タレント・インストラクター	5		
		ナイスハート基金	5		
		実行委員／来賓合計	127		
参加者総計			463		

実行委員　自動車総連千葉地協（議長　村田　崇）
競技指導　仙台大学障害者スポーツサポート研究部 Co-Act　佐藤　一樹
司会進行　ふじ健介 / メイミ

3. 開催の特色

千葉大会は、５回目の開催となりました。５年連続で千葉市での開催となり、例年参加くださる施設も多く、昨年よりもさらに参加者が増え、地域の行事として定着しています。

4. 開催の経過

平成24年	6月4日	千葉公園スポーツ施設体育館
平成25年	10月15日	千葉公園スポーツ施設体育館
平成26年	10月20日	千葉公園スポーツ施設体育館
平成27年	10月19日	千葉公園スポーツ施設体育館

青森大会

青森県　１０月２４日（月）　新青森総合運動公園マエダアリーナ

1. 実施概要

開催日　2016 年 10 月 24 日（月）

会　場　新青森県総合運動公園マエダアリーナ　青森県青森市宮田字高瀬 22-2
電話 017-737-0600

後　援　内閣府 / 青森県 / 青森市

2. 参加者の状況

チーム名		施設名	参加者数		
			合計	障害者	家族・職員
ナイスチーム	A	ここっと作業所	15	9	6
		ハートスポット	10	7	3
		こぶしの家	54	46	8
		ハーモニー作業所	20	12	8
		(特非)MAMMA	21	13	8
	B	福祉ショップ西部	44	32	12
		待望園	41	24	17
		ほのぼのサークル	14	6	8
ハートチーム	A	徳誠園	8	5	3
		青森うとうの園	37	24	13
	B	SUN	19	15	4
		(特非)MAMMA	19	11	8
		ハートフレンド	2	1	1
		桐の里	43	35	8
参加施設／団体合計			351	246	105
関係者等		自動車総連青森地協	45		
		自動車総連本部	1		
		来賓	2		
		タレント・インストラクター	5		
		ナイスハート基金	4		
		実行委員／来賓合計	57		
参加者総計			408		

来　賓　青森県健康福祉部障害福祉課長　竹島　徹 様
青森市長　鹿内　博 様

実行委員　自動車総連青森地協（議長　鎌田　一弥）

競技指導　日本障害者フライングディスク連盟　高野　昌明

司会進行　桂 扇生 / 亜耶

3. 開催の特色

青森県は、青森市内を中心に開催を続け、１６回目を迎えました。

昨年同様総勢４００名を超える大会となり、例年参加くださる施設の方々に大いに楽しんで頂けました。

4. 開催の経過

平成9年	6月29日	はまなす会館（青森市）
平成10年	6月19日	はまなす会館（青森市）
平成11年	6月10日	青森県民体育館（青森市）
平成12年	6月8日	青森県民体育館（青森市）
平成13年	6月7日	青森県民体育館（青森市）
平成14年	6月13日	青森県立武道館（弘前市）
平成15年		
平成16年		
平成17年		
平成18年	6月1日	青森市民体育館
平成19年		
平成20年	11月10日	青い森アリーナ（青森市）
平成21年	11月9日	青い森アリーナ（青森市）
平成22年	11月15日	青い森アリーナ（青森市）
平成23年	7月4日	青い森アリーナ（青森市）
平成24年	6月25日	マエダアリーナ（青森市）
平成25年	10月21日	マエダアリーナ（青森市）
平成26年	10月20日	マエダアリーナ（青森市）
平成27年	10月19日	マエダアリーナ（青森市）

佐賀大会

佐賀県　１０月２６日（水）　佐賀市立諸富文化体育館

1. 実施概要

開催日　2016 年 10 月 26 日（水）

会　場　佐賀市立諸富文化体育館　佐賀市諸富町大字諸富津 52 番地
電話 0952-47-7977

後　援　内閣府 / 佐賀県 / 佐賀市

2. 参加者の状況

チーム名		施設名	参加者数		
			合計	障害者	家族・職員
ナイスチーム	A	第二たちばな学園	13	10	3
		コスモス	29	18	11
		ワークスペースかん	15	12	3
	B	佐賀市諸富町身体障害者福祉協会	42	39	3
		佐賀市身体障害者福祉協会連合会兵庫支部	15	15	0
ハートチーム	A	いとし子の家	16	13	3
		かがやきの丘	14	12	2
		長光園小城生活介護センター	10	7	3
		脊振学園	18	11	7
	B	第一たちばな学園	28	24	4
		ライフサポートはる	21	13	8
参加施設／団体合計			221	174	47
関係者等		自動車総連佐賀地協	67		
		自動車総連本部	2		
		来賓	0		
		タレント・インストラクター	5		
		ナイスハート基金	4		
		実行委員／来賓合計	78		
参加者総計			299		

実行委員　自動車総連佐賀地協（議長　田中　大介）

競技指導　日本福祉大学　藤田　紀昭

司会進行　ふじ健介 / 江島ちあき

3. 開催の特色

佐賀県は今回で９回目を迎え、佐賀市での開催となりました。ご年齢や障害の種別等、様々な方がご参加くださり、大会を盛り上げて頂きました。

4. 開催の経過

平成21年	11月1日	佐賀県総合体育館
平成22年	11月9日	佐賀県総合体育館
平成23年	11月20日	佐賀市大和町勤労者体育センター
平成24年	10月29日	佐賀県総合体育館
平成25年	11月24日	佐賀市立諸富文化体育館
平成26年	10月27日	佐賀県総合体育館
平成27年	11月8日	小城市三日月体育館

平塚大会

神奈川県　１０月３０日（日）　ひらつかサン・ライフアリーナ

1. 実施概要

開催日　2016 年 10 月 30 日（日）

会　場　ひらつかサン・ライフアリーナ　平塚市中堂 246-1　電話 0463-25-0011

共　催　平塚市

後　援　内閣府 / 神奈川県 /（福）平塚市社会福祉協議会

2. 参加者の状況

チーム名		施設名	参加者数		
			合計	障害者	家族・職員
ナイスチーム	A	地域活動支援センターありんこの会	18	12	6
		ベルカンパニー	13	10	3
		なでしこ作業所	15	6	9
	B	山晃央園	29	20	9
		山晃央園ひばりのショップ	30	20	10
		コミュニティハウスかざぐるま	1	1	0
ハートチーム	A	太陽の光	15	11	4
		地域活動支援センタースマイル	31	15	16
		ソーレ平塚	4	2	2
		進和学園進和あさひホーム	8	6	2
	B	ひのき	19	14	5
		精陽学園	6	4	2
		夢工房明日花	18	10	8
		平塚二葉会	3	2	1
参加施設／団体合計			210	133	77
関係者等		自動車総連神奈川地協	75		
		自動車総連本部	2		
		来賓	14		
		タレント・インストラクター	5		
		ナイスハート基金	7		
		実行委員／来賓合計	103		
参加者総計			313		

来　賓　平塚市長　落合　克 様 / 神奈川県産業労働局労働部労政福祉課長　巴　靖章 様
神奈川県議会議員　大村　博信 様 / 神奈川県議会議員　寺崎　雄介 様
平塚市議会議員　山原　栄一 様 / 平塚市議会議員　府川　正明 様
厚木市議会議員　髙橋　知己 様 / 伊勢原市議会議員　相馬　欣行 様
寒川町議会議員　佐藤　一夫 様 / 町田市議会議員　佐藤　和彦 様

実行委員　自動車総連神奈川地協（議長　吉坂　義正）

競技指導　仙台大学障害者スポーツサポート研究部 Co-Act　佐藤　一樹

司会進行　風呂わく三 / メイミ

3. 開催の特色

平成４年以降、県内各地域を巡回する形で開催を続け、今年は平成１０年以来となる平塚市で実施致しました。

平塚市との共催で行い、力強いご協力をいただき、平塚市内の大勢の参加者にお集まり頂きました。

4. 開催の経過

平成4年	11月24日	いすゞ自動車藤沢体育館
平成5年	11月14日	いすゞ自動車藤沢体育館
平成6年	11月13日	座間市体育館
平成7年		
平成8年	4月21日	川崎市等々力サブアリーナ
平成9年	4月13日	横須賀市総合体育館
平成10年	5月16日	平塚総合体育館
平成11年	10月31日	いすゞ自動車藤沢体育館
平成 12 年		
平成13年	6月17日	川崎市等々力サブアリーナ
平成14年	11月9日	県立県央地区体育センター
平成15年	12月13日	座間市立市民体育館
平成16年	11月28日	いすゞ自動車藤沢体育館
平成17年	6月25日	ひらつかアリーナ
平成18年	6月3日	神奈川県立保健福祉大体育館
平成19年	11月11日	川崎市等々力サブアリーナ
平成20年	11月15日	藤沢市太陽の家
平成21年	6月27日	秦野市総合体育館
平成22年	6月5日	相模原市総合体育館
平成23年	6月19日	横浜ラポール・アリーナ
平成24年	10月27日	日産追浜体育館
平成25年	6月22日	伊勢原市総合運動公園体育館
平成26年	6月21日	茅ヶ崎市総合体育館
平成27年	12月19日	スカイアリーナ座間

和光大会

埼玉県　１１月５日（土）　和光市総合体育館

1. 実施概要

開催日　2016 年 11 月 5 日（土）
会　場　和光市総合体育館
　　埼玉県和光市広沢 3-1　電話 048-462-0107
後　援　内閣府 / 和光市 / 和光市教育委員会

2. 参加者の状況

チーム名	施設名	参加者数		
		合計	障害者	家族・職員
ナイス	富士見ゆうきのいえ	18	12	6
	和光市生活介護施設ゆめちか	22	13	9
ハート	多機能型事業所 え～る	25	9	16
	大森	4	2	2
	未来ホーム（けやき寮）	9	7	2
参加施設／団体合計		69	36	33
関係者等	自動車総連埼玉地協	155		
	自動車総連本部	3		
	来賓	2		
	タレント・インストラクター	5		
	ナイスハート基金	4		
	実行委員／来賓合計	169		
参加者総計		238		

来　賓　和光市教育委員会　教育長　戸部　惠一 様
　　自動車総連組織内議員　狭山市議会議員　内藤　みつお 様
　　和光市議会議員　菅原　満 様
　　和光市議会議員　小嶋　智 様
実行委員　自動車総連埼玉地協（議長　近藤　嘉）
競技指導　仙台大学障害者スポーツサポート研究部 Co-Act.　佐藤　一樹
司会進行　桂 扇生 / メイミ

3. 開催の特色

埼玉県は18回目の開催となり、初めて和光市において開かれました。実行委員が競技ボランティアとしてご参加頂き、施設の参加者と一緒になって競技を盛り上げてくださいました。

4. 開催の経過

平成6年	10月22日	狭山市体育館
平成7年	11月18日	川越市運動公園総合体育館
平成8年		
平成9年		
平成10年	6月27日	鴻巣市総合体育館
平成11年	12月12日	三井精機体育館
平成12年		
平成13年	11月24日	富士見市市民総合体育館
平成14年		
平成15年		
平成16年	4月10日	美里町町民体育館
平成17年	11月5日	富士見市市民総合体育館
平成18年	11月25日	蓮田市総合体育館
平成19年	11月 10 日	桶川市サンアリーナ
平成20年	11月1日	東松山南地区体育館
平成21年	11月7日	川越市運動公園総合体育館
平成22年	10月30日	本田技研埼玉体育館
平成23年	11 月12日	桶川サンアリーナ
平成24年	11 月17日	東松山市南地区体育館
平成25年	11月2日	北本市体育センター
平成26年	11月8日	本田技研埼玉製作所体育館
平成27年	11月28日	本庄総合公園体育館シルクドーム

松江大会

島根県　１１月７日（月）　松江市総合体育館

1. 実施概要

開催日　2016 年 11 月 7 日（月）
会　場　松江市総合体育館
　　島根県松江市学園南 1-21-1　電話 0852-25-1700
後　援　内閣府 / 松江市

2. 参加者の状況

チーム名		施設名	参加者数		
			合計	障害者	家族・職員
ナイスチーム	A	ひだまり	23	14	9
		希望の園	36	28	8
		パックしまね	10	9	1
		アクティブきたほり	6	5	1
	B	みずうみの里	0	0	0
		まがたま荘	9	6	3
		パックしまね ハートボックス	34	27	7
ハート	A	さくらの家	92	57	35
	B	センターはばたき	30	16	14
		四ツ葉福祉会四ツ葉園	20	16	4
参加施設／団体合計			260	178	82
関係者等		自動車総連島根地協	49		
		自動車総連本部	1		
		来賓	2		
		タレント・インストラクター	4		
		ナイスハート基金	4		
		実行委員／来賓合計	60		
参加者総計			320		

来　賓　松江市健康福祉部障がい者福祉課長　青木　佳子 様
　　島根県議会議員　岩田　浩岳 様
実行委員　自動車総連島根地協（議長　田中　久義）
競技指導　日本福祉大学　藤田　紀昭
司会進行　ふじ健介 / 江島ちあき

3. 開催の特色

今年で１３回目の開催となり、６年連続で松江市で行われました。毎年参加くださる施設も多く、新競技も大いに楽しんでくださいました。

4. 開催の経過

平成15年	12月14日	出雲ドーム
平成16年	10月31日	出雲ドーム
平成17年	12月18日	出雲ドーム
平成18年	10月2日	松江市総合体育館
平成19年	10月15日	松江市総合体育館
平成20年	10月6日	松江市総合体育館
平成21年		
平成22年	6月14日	鹿島総合体育館ニューウエーブ
平成23年	11月15日	松江市総合体育館
平成24年	11月5日	松江市総合体育館
平成25年	11月5日	松江市総合体育館
平成26年	11月10日	松江市総合体育館
平成27年	11月10日	松江市総合体育館

米子大会

鳥取県　１１月８日（火）　鳥取県立米子産業体育館

1. 実施概要

開催日　　2016 年 11 月 8 日（火）
会　場　　鳥取県立米子産業体育館
　　鳥取県米子市東福原 8-27-1　電話 0852-25-1700
後　援　　内閣府 / 鳥取県 / 米子市

2. 参加者の状況

チーム名		施設名	参加者数		
			合計	障害者	家族・職員
ナイス	A	淀江作業所	13	9	4
		NPO 法人伯耆みらい	26	19	7
		NPO 法人しんらい新川加工所	6	5	1
	B	ワークショップ・アクティブ	16	13	3
		よなご大平園	0	0	0
		西部やまと園	23	18	5
ハート	A	ノームの糸車	10	7	3
		柿木村共同作業所	23	15	8
		かわさき吾亦紅	8	6	2
	B	祥福園	15	11	4
		吾亦紅	24	20	4
		障害福祉サービス事業所あんず・あぷりこ	6	4	2
		ほたる	15	9	6
参加施設／団体合計			185	136	49
関係者等		自動車総連島根地協	59		
		自動車総連本部	1		
		来賓	2		
		タレント・インストラクター	5		
		ナイスハート基金	4		
		実行委員／来賓合計	71		
参加者総計			256		

来　賓　　米子市福祉保健部長　斉下　美智子 様
実行委員　自動車総連鳥取地協（議長　伊藤　裕司）
競技指導　日本福祉大学　藤田　紀昭
司会進行　ふじ健介 / 江島ちあき

3. 開催の特色

鳥取県は今回で２回目の開催となり、２連続で米子市で行われました。開催前の地震の影響で、キャンセルされた施設がありましたが、昨年よりも参加者も実行委員も増えました。

4. 開催の経過

平成27年	11月9日	鳥取県立米子産業体育館

日野大会

東京都　１１月１２日（土）　日野市立南平体育館

1. 実施概要

開催日　　2016 年 11 月 12 日（土）
会　場　　日野市立南平体育館　日野市南平 4-23-1　電話 042-591-1541
後　援　　内閣府 / 日野市

2. 参加者の状況

チーム名		施設名	参加者数		
			合計	障害者	家族・職員
ナイス	A	AROMA	22	15	7
		日野療護園	8	4	4
	B	東京光の家新生園	14	10	4
		東京光の家栄光園	8	5	3
		光の家就労ホーム	7	4	3
		里山耕房くらさわ	20	10	10
ハート	A	パン工房「うさぎとかめ」	14	8	6
		つばさ	13	10	3
		多摩療護園	5	2	3
	B	すずかけの家	49	29	20
参加施設／団体合計			160	97	63
関係者等		自動車総連東京地協	53		
		自動車総連本部	1		
		来賓	2		
		タレント・インストラクター	5		
		ナイスハート基金	4		
		実行委員／来賓合計	65		
参加者総計			225		

来　賓　　日野市長　大坪　冬彦 様 / 日野市議会議員　秋山　薫 様
実行委員　自動車総連東京地協（議長　安藤　哲雄）
競技指導　日本エアロビック連盟
司会進行　三遊亭好太郎 / 花仙

3. 開催の特色

２４回目となる東京での開催は、日野市で行われました。日野市内の障害者施設の方々が多数ご参加頂き、実行委員と一緒になって笑顔溢れる大会となりました。

4. 開催の経過

平成4年	11月26日	日野市南平体育館
平成5年	11月30日	立川市泉市民体育館
平成6年	11月1日	武蔵野市総合体育館
平成7年	11月2日	八王子市体育館
平成8年	10月28日	立川市泉市民体育館
平成9年	10月27日	東京都体育館（中央集会）
平成10年		
平成11年	7月10日	立川市泉市民体育館
平成12年	6月10日	八王子市市民体育館
平成13年	10月13日	武蔵野市総合体育館
平成14年	10月5日	日産自動車村山工場体育館
平成15年	10月25日	真如苑武蔵村山体育館
平成16年	10月24日	日野自動車健保日野体育館
平成17年	10月23日	真如苑武蔵村山体育館
平成18年	10月22日	トヨタ府中スポーツセンター
平成19年	10月21日	府中市立四谷体育館
平成20年	6月22日	中央区立築地社会教育会館
平成21年	10月12日	目黒区立中央体育館
平成22年	11月7日	立川市柴崎体育館
平成23年	11月26日	板橋区立上板橋体育館
平成24年	11月11日	日野自動車羽村工場体育館
平成25年	10月26日	中央区総合スポーツセンター
平成26年	11月15日	府中市生涯学習センター
平成27年	11月14日	東京都立港特別支援学校

いなべ大会

三重県　１１月１２日（土）　員弁運動公園体育館

1. 実施概要

開催日　2016 年 11 月 12 日（土）
会　場　員弁運動公園体育館　いなべ市員弁町楚原 936　電話 0594-74-3855
後　援　内閣府 / 三重県 / いなべ市

2. 参加者の状況

チーム名		施設名	参加者数		
			合計	障害者	家族・職員
ナイス	A	プロジェクト大地	6	4	2
		生活介護事業所あじさいの家	21	9	12
		東員障がい児者友の会	5	4	1
	B	くるみ	16	12	4
		わーくびれっじみのり	10	7	3
		ふじわら作業所	14	10	4
ハート	A	いなべ市障害者活動支援センター	17	5	12
		たんぽぽ作業所	25	17	8
	B	風の子スクエア tsumugu	2	1	1
		生活介護ステーション TOIN あーち	43	23	20
参加施設／団体合計			159	92	67
関係者等		自動車総連三重地協	77		
		自動車総連本部	1		
		来賓	3		
		タレント・インストラクター	5		
		ナイスハート基金	4		
		実行委員／来賓合計	90		
参加者総計			249		

来　賓　いなべ市長　日沖　靖 様
　　三重県議会議員　日沖　正信 様 / 三重県議会議員　彦坂　公之 様
実行委員　自動車総連三重地協（議長　法所　誠）
競技指導　日本福祉大学　藤田　紀昭
司会進行　倖多ひろみ / ふじ健介

3. 開催の特色

三重県では県内を巡回しながら開催を続け、節目の２０回目となりました。いなべ市の開催は平成２２年以来となります。参加者は元気よく競技を楽しんでくださり、大変盛り上がった大会となりました。

4. 開催の経過

平成6年	11月12日	鈴鹿市体育館
平成7年	11月23日	上野市勤労者体育センター
平成8年		
平成9年	5月31日	サンライフ松阪
平成10年	5月31日	東員町総合体育館
平成11年	6月20日	菰野町勤労者体育センター
平成12年	6月17日	ゆめドームうえの
平成13 年		
平成14年	6月29日	松阪市総合体育館
平成15年	6月14日	員弁町総合運動公園体育館
平成16年	6月5日	亀山市西野公園体育館
平成17年	5月28日	久居市総合体育館
平成18年	5月27日	四日市市霞ヶ浦体育館
平成19年	6月16日	三重県サンアリーナ
平成20年	11月22日	四日市市中央緑地体育館
平成21年		
平成22年	5月22日	いなべ運動公園体育館
平成23年	6月4日	松阪市総合体育館
平成24年	11月25日	亀山市東野公園体育館
平成25年	11月24日	東員町総合体育館
平成26年	11月1日	津市一志体育館
平成27年	10月31日	亀山市東野公園体育館

新潟大会

新潟県　１１月１５日（火）　新潟市西川総合体育館

1. 実施概要

開催日　2016 年 11 月 15 日（火）
会　場　新潟市西川総合体育館　新潟市西蒲区善光寺 369-1　電話 0256-78-7258
後　援　内閣府 / 新潟市

2. 参加者の状況

チーム名		施設名	参加者数		
			合計	障害者	家族・職員
ナイス	A	青山ファクトリー	56	41	15
	B	麦っ子ワークス	19	14	5
		ワークセンター日和山	19	12	7
		いずみ福祉園	7	5	2
ハート	A	のぎくの家	27	17	10
		ワークセンターファミリー	22	16	6
	B	工房はたや	9	7	2
		しろやま	11	8	3
		みのり園	17	12	5
		あんかー	8	5	3
参加施設／団体合計			195	137	58
関係者等		自動車総連東京地協	76		
		自動車総連本部	4		
		来賓	1		
		タレント・インストラクター	5		
		ナイスハート基金	4		
		実行委員／来賓合計	90		
参加者総計			285		

来　賓　新潟市　障がい福祉課長　田中　早苗 様
実行委員　自動車総連新潟地協（議長　田辺　綱男）
競技指導　仙台大学障害者スポーツサポート研究部 Co-Act.　佐藤　一樹
司会進行　倖多ひろみ / 風呂わく三

3. 開催の特色

新潟県は今年初めて開催を致しました。新潟市のご協力を仰ぎながら、市内の施設２００名程の方にご参加頂き、総勢約３００名近い人数で行われました。

参加者も実行委員も一緒になってイベントを盛り上げて頂きました。

4. 開催の経過

初開催。

中津大会

大分県　１１月１６日（水）　ダイハツ九州アリーナ

1. 実施概要

開催日　2016 年 11 月 16 日（水）
会　場　ダイハツ九州アリーナ
　　大分県中津市大字大貞 377-1　電話 097-546-7010
後　援　内閣府 / 中津市 / 中津市教育委員会

2. 参加者の状況

チーム名	施設名	参加者数		
		合計	障害者	家族・職員
ナイスチーム	大分県糸口厚生園	8	5	3
	大分県糸口第二厚生園	47	37	10
	ぴいたぁパン	7	4	3
	いずみの園ワークセンターシャローム	14	9	5
ハートチーム	ややま園如水	34	26	8
	どり～む・たんぽぽ	6	3	3
	三保の杜作業所	29	23	6
参加施設／団体合計		145	107	38
関係者等	自動車総連大分地協	84		
	自動車総連本部	1		
	来賓	2		
	タレント・インストラクター	5		
	ナイスハート基金	4		
	実行委員／来賓合計	96		
参加者総計		241		

来　賓　中津市副市長　稲田　亮 様
　　中津市教育委員会　教育長　廣畑　功 様
実行委員　自動車総連大分地協（議長　町田　保司）
競技指導　日本障害者フライングディスク連盟　高野　昌明
司会進行　三遊亭好太郎／江島ちあき

3. 開催の特色

今回は初めて中津市での開催となりました。中津市内の施設の方々中心に近隣の施設にもご参加頂き、雰囲気の良い大会となりました。

4. 開催の経過

平成18年	11月21日	べっぷアリーナ（別府市）
平成19年	11月20日	べっぷアリーナ（別府市）
平成20年	5月21日	南大分体育館（大分市）
平成21年	5月26日	南大分体育館（大分市）
平成22年	5月26日	南大分体育館（大分市）
平成23年	5月24日	南大分体育館（大分市）
平成24年	6月12日	南大分体育館（大分市）
平成25年	11月12日	べっぷアリーナ（別府市）
平成26年	11月25日	べっぷアリーナ（別府市）
平成27年	11月27日	南大分体育館

裾野大会

静岡県　１１月１９日（土）裾野市民体育館

1. 実施概要

開催日　　2016 年 11 月 19 日（土）
会　場　　裾野市民体育館　静岡県裾野市稲荷 24　電話 055-993-0303
後　援　　内閣府 / 裾野市 / 裾野市教育委員会 /（福）裾野市社会福祉協議会

2. 参加者の状況

チーム名		施設名	参加者数		
			合計	障害者	家族・職員
ナイス	A	裾野市身体障害者福祉会	20	20	0
		すそのきせがわ会	6	2	4
		地域活動支援センターうぐいす	10	6	4
	B	静香会 悠雲寮	25	19	6
		さくらんぼ	14	11	3
ハート	A	さわじ作業所	22	16	6
		ハートワーム	8	7	1
		茶畑ヒルズ	3	1	2
	B	みどり作業所	48	40	8
参加施設／団体合計			156	122	34
関係者等		自動車総連静岡地協合計	213		
		自動車総連本部	2		
		来賓	5		
		タレント	4		
		ナイスハート基金	6		
		実行委員／来賓合計	230		
参加者総計			386		

来　賓　　裾野市長　高村　謙二 様 / 裾野市教育委員会　教育長　風間　忠純 様
　　衆議院議員　細野　豪志 様 / 参議院議員　榛葉　賀津也 様（杉井秘書様）
　　裾野市議会議員　芹澤　邦敏 様 / 裾野市議会議員　井出　悟 様
　　連合静岡　会長　池冨　彰 様
実行委員　自動車総連静岡地協（議長　松浦　信司）
競技指導　日本福祉大学　成田　亜季保・寺部　冬華
司会進行　三遊亭好太郎 / 亜耶

3. 開催の特色

静岡県は２４回目の開催となりました。県内の広範な地域で実施し、今年は６年ぶりに裾野市において行われました。裾野市の多大なご協力を頂き、実行委員と参加者が一体感のある大会となりました。

4. 開催の経過

平成 4 年	11 月 24 日	可美公園総合センター
平成 5 年	11 月 20 日	御殿場市体育館
平成 6 年	11 月 19 日	焼津市総合体育館
平成 7 年	11 月 18 日	磐田市総合体育館
平成 8 年	10 月 28 日	富士市立富士体育館
平成 9 年	11 月 8 日	新居町立総合体育館
平成 10 年	11 月 21 日	静岡市北部体育館
平成 11 年	11 月 6 日	富士宮市民体育館
平成 12 年	11 月 18 日	袋井市民体育館
平成 13 年	11 月 24 日	清水市総合運動場体育館
平成 14 年	11 月 16 日	浜北市総合体育館
平成 15 年	11 月 1 日	三島市総合体育館
平成 16 年	11 月 20 日	可美公園総合センター
平成 17 年	11 月 12 日	島田市中央体育館
平成 18 年	11 月 11 日	富士体育センター
平成 19 年	11 月 10 日	湖西市アメニティプラザ
平成 20 年	11 月 8 日	東遠カルチャーパーク総合体育館さんりーな
平成 21 年	11 月 14 日	裾野市（新型インフルエンザのため中止）
平成 22 年	11 月 6 日	裾野市民体育館
平成 23 年	11 月 5 日	菊川市民総合体育館
平成 24 年	11 月 10 日	富士通沼津工場体育館
平成 25 年	11 月 30 日	静岡市北部体育館
平成 26 年	11月 9 日	磐田市総合体育館
平成 27 年	11月21日	袋井市民体育館

東海大会

愛知県　１１月２０日（日）　愛知製鋼企業年金基金体育館

1. 実施概要

開催日　　2016 年 11 月 20 日（日）
会　場　　愛知製鋼企業年金基金体育館
　　愛知県東海市荒尾町大脇 90 番地　電話 052-601-7211
後　援　　内閣府 / 東海市

2. 参加者の状況

チーム名	施設名	参加者数		
		合計	障害者	家族・職員
ナイス	ムーンワーカーズ作業所	24	14	10
	ハートフルフレンズ	8	6	2
	グループハウスなぐら	5	3	2
ハート	アスパラトーズ	7	6	1
	ペガサス	10	8	2
	ペガサス・Ⅱ	9	8	1
	サンホーム豊田	5	3	2
参加施設／団体合計		68	48	20
関係者等	自動車総連愛知地協	76		
	自動車総連本部	1		
	来賓	1		
	タレント・インストラクター	6		
	ナイスハート基金	4		
	実行委員／来賓合計	88		
参加者総計		156		

来　賓　　東海市役所　市民福祉部　神野　規男 様
実行委員　自動車総連愛知地協（議長　戸田　隆義）
競技指導　日本福祉大学　緑川　匡美・杉本　青河・中村　真穂・永田　京平
司会進行　三遊亭好太郎 / 亜耶

3. 開催の特色

愛知県は、全国最多の２５回目の開催となりました。

今年は、東海市で行われ、参加者も実行委員も分け隔てなく一緒に競技を楽しんでくださいました。

4. 開催の経過

平成4年	11月19日	トヨタスポーツセンター
平成5年	11月6日	名古屋市体育館
平成6年	11月26日	名古屋市体育館
平成7年	12月16日	名古屋市体育館
平成8年	10月19日	名古屋市体育館
平成9年	11月23日	名古屋市体育館
平成10年	10月31日	名古屋市体育館
平成11年	10月30日	名古屋市体育館
平成12年	11月5日	名古屋市体育館
平成13年	10月20日	名古屋市体育館
平成14年	10月26日	名古屋市体育館
平成15年	10月25日	名古屋市体育館
平成16年	10月23日	名古屋市体育館
平成17年	10月22日	名古屋市体育館
平成18年	10月21日	名古屋市体育館
平成19年	10月27日	名古屋市稲永スポーツセンター
平成20年	10月25日	名古屋市稲永スポーツセンター
平成21年	10月24日	名古屋市稲永スポーツセンター
平成22年	10月23日	つどいの丘・アリーナ
平成23年	11月12日	トヨタスポーツセンター
平成24年	11月10日	トヨタスポーツセンター
平成25年	10月26日	三菱自動車工業（株）岡崎工場内体育館
平成26年	10月25日	三菱自動車工業（株）岡崎工場内体育館
平成27年	10月25日	つどいの丘・アリーナ

大阪大会

大阪府　１１月２４日（木）　大阪府立体育会館

1. 実施概要

開催日　　2016 年 11 月 24 日（木）
会　場　　大阪府立体育会館　大阪市浪速区難波中 3-4-26　電話 06-6631-0121
後　援　　内閣府 / 大阪府 / 大阪市 /（福）大阪府社会福祉協議会

2. 参加者の状況

チーム名		施設名	参加者数		
			合計	障害者	家族・職員
ナイスチーム	A	いわき生野学園	94	57	37
		いわき生野学園 キッズ広場とけいワニ	18	13	5
	B	千里みおつくしの杜　かしのみ寮	0	0	0
		ワークステージ	44	33	11
		科長の郷	24	17	7
		サンライズ	10	8	2
		第 2 三恵園	12	8	4
		池田市立くすのき学園	8	6	2
ハートチーム	A	熊取療育園	25	19	6
		あべの作業所	19	11	8
		ひばり作業所	19	15	4
		みなと寮	26	20	6
	B	あいらぶ工房	31	15	16
		アークショップノアノア	30	19	11
		大阪府家内労働センター連合授産場	63	50	13
参加施設／団体合計			423	291	132
関係者等		自動車総連大阪地協	114		
		自動車総連本部	1		
		来賓	1		
		タレント・インストラクター	7		
		ナイスハート基金	6		
		実行委員／来賓合計	129		
参加者総計			552		

来　賓　　大阪府社会福祉協議会　施設福祉部長　西原　弘将 様
実行委員　自動車総連大阪地協（議長　上辻　文仁）
競技指導　仙台大学障害者スポーツサポート研究部 Co-Act.　佐藤　一樹
司会進行　倖多ひろみ / ふじ健介

3. 開催の特色

全国最多の２５回目の開催となる大阪大会は、第１回大会を除き大阪府立体育会館を会場として開催しております。

昨年を超える５５０名程の参加を頂き規模の大きい大会となりました。

4. 開催の経過

平成4年	11月14日	大阪市立千島体育館
平成5年	11月27日	大阪府立体育会館
平成7年	2月18日	大阪府立体育会館
平成7年	12月1日	大阪府立体育会館
平成8年	11月30日	大阪府立体育会館
平成9年	11月29日	大阪府立体育会館
平成10年	11月14日	大阪府立体育会館
平成11年	11月20日	大阪府立体育会館
平成12年	10月28日	大阪府立体育会館
平成13年	11月17日	大阪府立体育会館
平成14年	11月16日	大阪府立体育会館
平成15年	11月22日	大阪府立体育会館
平成16年	11月27日	大阪府立体育会館
平成17年	11月19日	大阪府立体育会館
平成18年	11月11日	大阪府立体育会館
平成19年	12月1日	大阪府立体育会館
平成20年	11月15日	大阪府立体育会館
平成21年	11月11日	大阪府立体育会館
平成22年	11月10日	大阪府立体育会館
平成23年	11月9日	大阪府立体育会館
平成24年	11月21日	大阪府立体育会館
平成25年	11月20日	大阪府立体育会館
平成26年	11月19日	大阪府立体育会館
平成27年	11月12日	大阪府立体育会館

沖縄大会

沖縄県　３月１日（水）　沖縄市体育館

1. 実施概要

開催日　　2017 年 3 月 1 日（水）
会　場　　沖縄県沖縄市諸見里 2-1-1　電話 098-932-0777
後　援　　内閣府 / 沖縄県 / 沖縄市 /（福）沖縄県社会福祉協議会

2. 参加者の状況

チーム名		施設名	参加者数		
			合計	障害者	家族・職員
ナイスチーム	A	支援センターくらしき	22	15	7
		愛音楽はうす	11	8	3
		就労支援センターうぃず	21	16	5
	B	ランチ・カフェ・かがり	32	25	7
		フレンズハウス	28	20	8
		就労センター てぃーだ泡瀬	24	18	6
ハートチーム	A	自立訓練事業所ラポール	39	30	9
		北中城村障害者地域活動支援センターあざみ	43	33	10
	B	多機能型障害福祉サービス事業所あっぷ	12	10	2
		セルフサポートセンターぴゅあ	69	48	21
参加施設／団体合計			301	223	78
関係者等		自動車総連沖縄地協	68		
		自動車総連本部	5		
		来賓	2		
		タレント・インストラクター	7		
		ナイスハート基金	4		
		実行委員／来賓合計	86		
参加者総計			387		

来　賓　　沖縄県子ども生活福祉部参事　井上　宏 様
　　（福）沖縄県社会福祉協議会 常務理事　嘉陽　孝治 様
自動車総連沖縄地協（議長　知花　勝正）
競技指導　仙台大学障害者スポーツサポート研究部 Co-Act.　佐藤　一樹
司会進行　ふじ健介／メイミ

3. 開催の特色

今回で第９回を迎える沖縄県での大会は、２度目となる沖縄市での開催となりました。

この大会より、実行委員の方々が新調されたビブスを着用し、参加者と一緒にわきあいあいと楽しんで頂きました。また、仙台大学も新競技を試みました。

4. 開催の経過

平成20年	7月9日	沖縄県立武道館（那覇市）
平成21年	7月15日	宜野湾市立体育館
平成22年	2月17日	うるま市具志川総合体育館
平成23年	2月16日	浦添市民体育館
平成24年	3月7日	沖縄市体育館
平成25年	3月6日	宜野湾市立体育館
平成26年	3月5日	うるま市具志川総合体育館
平成27年	3月2日	浦添市民体育館

２０１６年４月２２日

上毛新聞／高崎大会

軽スポ大会 心地いい汗

健常者、障害者250人

高崎

健常者と障害者が軽スポーツで交流する「ナイスハート・ふれあいのスポーツ広場高崎大会」が23日、高崎市島野町のニューサンピアで開かれた。社会福祉施設の利用者やボランティアら計約250人が心地いい汗を流した。

参加者は2チームに分かれて元気いっぱいに入場行進。準備体操の後、協力しながらロープ送りや風船バレー、大玉転がしを楽しみ、大きな歓声を上げていた。

日本障害者フライングディスク連盟の指導によるフライングディスク体験も行われた。

大会は、全日本自動車産業労働組合総連合会（自動車総連）と国際障害者年記念ナイスハート基金が主催した。1992年度から全国各地で開いており、高崎では2年連続3回目。

風船バレーを楽しむ参加者

２０１６年５月２４日

岩手日報／盛岡大会

340人 競技に息弾ませ

盛岡体育館 障害者スポーツ交流

風船バレーボールで交流を楽しむ参加者

盛岡

「ナイスハート・ふれあいのスポーツ広場盛岡大会」（全日本自動車産業労働組合総連合会岩手地方協議会など主催）は23日、盛岡市上田の盛岡体育館で開かれた。市内などの障害者約３４０人が参加し、スポーツ交流に汗を流した。

障害者支援施設元気丸の大志田花子さん(72)、佐々木裕美子さん(50)、山崎秀一さん(40)が「支えてくれる人への感謝を胸にプレーする」と選手宣誓。チームに分かれ、風船バレーボールや大玉転がしなどの競技に力いっぱい取り組んだ。

盛岡杉生園の林崎悟さん(34)は「暑くて大変だったが、大玉転がしが白熱して楽しかった」と息を弾ませた。

同日はフライングディスクの体験教室も開かれた。大会は組合員の福祉カンパで運営され、本県では２００４年から毎年開かれている。

２０１６年５月２５日

盛岡タイムス／盛岡大会

ナイスハートで交流

自動車総連岩手 盛岡市でふれあいのスポーツ

自動車総連岩手地方協議会、公益財団法人国際障害者年記念ナイスハート基金主催の「ナイスハートふれあいのスポーツ広場盛岡大会」は23日、盛岡市上田の盛岡体育館で開かれた。同市や周辺市町の障害者支援施設など11施設から利用者と職員の340人が参加。スポーツを通した交流を楽しんだ。

同イベントは自動車総連加盟組合の組合員らの協力金により同基金を支援し、各都道府県の自動車総連の地方協議会が運営している。

参加者は2チームに分かれ、ロープ送りと風船バレー、大玉転がしで競ったほか、フライングディスク体験を行った。大玉転がしでは両チームとも2グループに分かれ、計4コースで競争。4人ずつで大玉を転がし、各グループとも1着を目指して激走した。

太田の園（同市上太田）の生活支援員の熊谷翼さん（27）は「園では運動をする機会がほとんどないので、利用者はとても生き生きしていた。普段は見られない表情がみられ、気持ちのリフレッシュにもなったのでは」と話していた。

同協議会の千葉清人議長は「2004年ごろから開催しており、徐々に常連の施設も出てきている。スポーツを楽しみ、交流する場として定着していけば」と話していた。

ふれあいのスポーツ広場で白熱した大玉転がし

２０１６年５月２６日

朝日新聞／善通寺大会

朝日新聞　２０１６年５月２６日　朝刊　２５ページ　香川全県

新種目「ホール・イン・ワン」で息の合った動きを見せる参加者＝善通寺市金蔵寺町

障害者ら450人 スポーツ交流

善通寺

障害者と健常者がスポーツを通じて触れ合う「ナイスハート・ふれあいのスポーツ広場」が25日、善通寺市金蔵寺町の市民体育館で開かれた。

県内の12施設の入所者や職員、ボランティアなど約450人が参加、ロープ送りや風船バレーボールといった軽スポーツを楽しんだ。

直径約10㍍の円い布を動かし、中央の穴にボールを落とす早さを競う新種目「ホール・イン・ワン」では「もうすぐ、もうすぐ」と声を掛け合いながら、息の合った動きをみせていた。

２０１６年５月２７日

四国新聞／善通寺大会

障害超えスポーツ交流

善通寺で催し 450人、心地よい汗

風船を使ったスポーツを通じて、障害者らが交流を深めたイベント＝善通寺市金蔵寺町、市民体育館

障害の有無にかかわらずスポーツを通じて交流するイベント「ナイスハート・ふれあいのスポーツ広場」

善通寺大会」が25日、善通寺市金蔵寺町の市民体育館で開かれた。参加者は和気あいあいとしたムードの中で、風船やロープを使った競技などを楽しみながら心地よい汗を流した。

社会福祉活動の一環として障害者への理解を深める活動を行う自動車総連と、国際障害者年記念ナイスハート基金が1992年から全国各地で開催。善通寺では5回目となる。

この日は、県内12カ所の福祉施設から入所者や職員ら約450人が参加。開会式で同総連香川地方協議会の奴賀哲也議長が「みんなで仲良く助け合い、けがのないよう楽しい一日にしましょう」とあいさつした。

4班に分かれたチーム対抗戦では、「風船バレー」や「ホール・イン・ワン」などの競技のほか、アトラクションに挑戦。風船バレーはバレーボールの代わりに赤と白の風船などを使う競技で、空中に浮いた風船を懸命に相手陣地に返そうとする参加者に盛んな声援が送られた。

２０１６年６月７日

日刊マメタイムス社／須賀川大会

ふれあいスポーツ広場

風船バレーなどで交流深める

全日本自動車産業労働組合総連合会、国際障害者年記念ナイスハート基金主催、須賀川市など後援の「ふれあいのスポーツ広場須賀川大会2016」は四日、須賀川アリーナで開かれた。障害のある人とない人が一緒にスポーツ

風船バレーでは参加者が相手のコートへ出来るだけ多くの風船を飛ばそうとチームプレーで交流を深めていた。（ふれあいのスポーツ広場）

２０１６年１０月４日

滋賀報知新聞／竜王大会

ナイスハートふれあいのスポーツ広場

自動車総連など主催

竜王町ドラゴンスポーツセンターでこのほど、自動車総連と国際障害者年記念ナイスハート基金が主催する「ナイスハートふれあいのスポーツ広場竜王大会2016」が開かれた。

同広場は、障害の有無に関わらず、全ての人たちが協働して「自立の心と思いやりの心」を育むことを目的に開催され、同町と近江八幡市、日野町の九つの障害者施設の利用者とボランティアなど約三百人が参加した。一昨年には全国三十八都道府県で開催されている。

参加の施設ごとにナイスA、B、ハートA、Bの四組に分かれ、三種目の競技にチャレンジした。

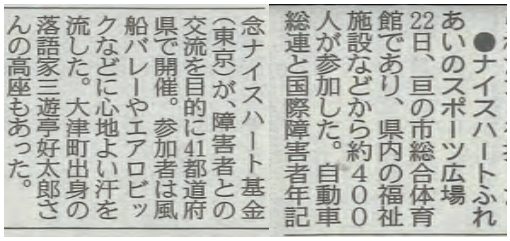
選手が向き合って二列に並び、片方の端からロープを隣の人に順に送り、二列目の最後の選手が勢いよく太鼓を叩き競技終了を知らせるロープ送り競技や人をネットに見立て風船を相手コートに何度もパスする競技、背丈より大きな玉を懸命に転がし次の選手につなぐ風船バレーなど、力いっぱいスポーツの秋を楽しんだ。

同基金事務局の高倉和樹さんは「全国の障害者と地域の人たちのスポーツ大会、みんな笑顔で大声で笑い本当に楽しい大会になりました」と話していた。

風船バレー競技を楽しむ参加者ら

２０１６年１０月３０日

熊本日日新聞／菊池大会



●ナイスハートふれあいのスポーツ広場

22日、亘の市総合体育館であり、県内の福祉施設などから約４００人が参加した。自動車総連と国際障害者年記念ナイスハート基金（東京）が、障害者との交流を目的に41都道府県で開催。参加者は風船バレーやエアロビックなどに心地よい汗を流した。大津町出身の落語家三遊亭好太郎さんの高座もあった。

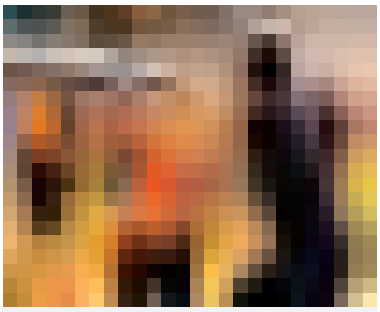
２０１６年１０月３１日

佐賀新聞／佐賀大会

ナイスハートふれあい広場　スポーツで交流

２８０人さわやか快汗

2016年10月31日 12時14分



じゃんけんで１勝につき洗濯ばさみ一つもらえるじゃんけんダンス＝佐賀市の市立諸富文化体育館

障害のあるなしに関わらず誰もが楽しめる「ナイスハート・ふれあいのスポーツ広場」が２６日、佐賀市諸富町の市立諸富文化体育館であった。参加者２８０人がゲームなどで気持ちよく汗を流した。

県内の福祉関連の１１団体が参加した。午前はナイスチームとハートチームに分かれて、ロープ送りや風船バレーを楽しんだ。午後からは２人１組のストレッチや、じゃんけんをしながら行うダンスなどを音楽に合わせて楽しんだ。

車に関する労働者でつくる全日本自動車産業労働組合総連合会が主催し、今年で８回目になる。同会佐賀地方協議会の田中大介議長は「地域や団体の枠を越えて、みんなが体を動かして楽しめる場になれば」と話した。

２０１６年１１月２２日

日刊静岡／裾野大会

障がいの有無問わず

スポーツ広場で楽しく交流

【裾野】全日本自動車産業労働組合総連合会静岡地方協議会、公益財団法人国際障害者年記念ナイスハート基金は、「ふれあいのスポーツ広場裾野大会２０１６」を十九日、市民体育館で行った。自動車総連組合員の福祉カンパ金を原資として、障がいの有無に関わらず楽しめるスポーツ大会を開催したもの。裾野、御殿場、三島市の障がい者団体関係者、障がい福祉事業所に通所している人達など、スタッフを含めて合計四百人近くが参加した。

開会式では自動車総連静岡地協の松浦信司議長が、「きょうはスポーツを通して、思う存分、元気よくふれあいを深めていただきたいと思います。ただし、決して無理のないよう、ケガをしないように気をつけて、一日を楽しんでください」とあいさつ。来賓の高村謙二市長は、「平成二十二年以来の裾野市での開催とうかがいました。障がいのあるなしにかかわらず、スポーツを通してふれあうという、大変に価値のある大会です。今後もこうした交流を深めていただければと思います」と述べた。

細野豪志衆議院議員は、「裾野は自動車のまちです。地元の議員として、こうした大会の開催はすばらしいと思います。私が政治家になって十七年になりますが、きっかけのひとつは、学生時代、障がいのある方の車椅子の介護のお手伝いをさせていただいたことです。本当の意味でのバリアフリーになる地域をつくっていきたいと思います。きょうはケガのないよう体を動かして、すばらしい一日にしてください」と話した。

このあと競技に移り、「ロープ送り」「ホール・イン・ワン」「風船バレー」を楽しんだ。参加者が、「ナイスチーム」と「ハートチーム」に分かれて競った。「ロープ送り」は、一グループを六十人規模で編成。約三十人ずつが二列になり、向かい合うかっこうで座った。長さが十五メートル以上あるロープを、全員が手送りしながら、座った形に沿ってUの字に渡していった。「風船バレー」は大型の風船をいくつも使って楽しんだ。

競技のほか、アトラクションとして、三遊亭好太郎さんの落語、亜耶さんの歌が披露された。二人は全体を通じての司会進行役もつとめた。さらにユニバーサルスポーツ体験もあり、日本福祉大の藤田紀昭教授が指導した。

２０１６年１２月１日

大分合同新聞／中津大会

スポーツ通じて交流

中津　７施設150人が汗

風船バレーを楽しむ参加者

読んでみよう

「ナイスハートふれあいのスポーツ広場中津大会」が、中津市のダイハツ九州アリーナであった。

障害の有無にかかわらずスポーツを通じて交流し、共生社会づくりの一助にしようーと、全日本自動車産業労働組合総連合会と国際障害者年記念ナイスハート基金が主催。毎年全国各地で開かれており、同市では初開催となる。

県内の7福祉施設から約150人が参加。2チームに分かれてロープ送り、風船バレー、大玉転がしを楽しみ、フライングディスク競技にもチャレンジした。

競技団体紹介

日本福祉大学　教授　藤田 紀昭

教授である藤田紀昭先生の指導の元、ふれあいのスポーツ広場競技全般の監修と会場での指導、及び午後の「ストレッチ体操」「じゃんけんダン」の指導を、ゼミの学生のみなさんが行っていただいています。

藤田先生は、日本福祉大学在職中より、「ふれあいのスポーツ広場」の活動にご理解をいただき、団体で運動会のように行うスポーツ大会において、障害の有無に関わらず誰もが楽しむことのできる競技という、困難な課題に取り組んでいただいています。

仙台大学障害者スポーツサポート研究部コ・アクト

仙台大学内のクラブ活動として、地域を中心に障害のある方を対象としたレクリエーションの開発と実践を行っている学生主体の団体です。

ふれあいのスポーツ広場には、当初東北地域を中心に関わっていただき、ユニバーサルな競技として「ジャンボールリレー」の開発をいただくなど、ご協力をいただいています。

競技団体紹介

公益社団法人日本エアロビック連盟

スポーツとしてのエアロビックの普及・振興をすすめる全国組織として、競技スポーツと生涯スポーツの両面から各種事業をすすめています。

障害者と健常者が一緒になってエアロビックを楽しむ「アダプテッドエアロビック」と位置づけ、普及活動を行うと共に、平成９年よりふれあいのスポーツ広場への指導者の派遣をいただいております。

日本障害者フライングディスク連盟

全国障害者スポーツ大会の正式種目である、フライングディスク競技を行う全国組織です。全ての障害種目に関わらず、参加することのできる競技として、注目を集めています。

ふれあいのスポーツ広場には、平成９年よりご協力をいただき、指導者の派遣と講習をいただいております。

司会者紹介

倖多ひろみ さん

「ふれあいのスポーツ広場」には、平成４年のスタート当初より出演。その人柄で参加者に好評をいただき、またアトラクションでは魅力的な歌声を披露している。

昭和 53 年に東芝ＥＭＩより月下美人（デュエット）としてデビュー。ＴＢＳラジオ「大沢悠里のゆうゆうワイド」にレギュラー出演。以来、テレビ、ラジオへの出演多数。平成７年コロンビアレコードに移籍。

三遊亭好太郎さん

「ふれあいのスポーツ広場」には、平成 13 年より出演。落語で参加者を楽 しませている。

熊本県出身。昭和 60 年 11 月に円楽一門三遊亭好楽に入門。平成４年 10 月、真打昇進。特技は空手、ギターなど。独演会「好太郎のうたたねの会（上野広小路亭）」を開催。親子で楽しむ落語会など独自の活動も行う。

桂　扇生さん

平成 18 年より「ふれあいのスポーツ広場」へ出演。

福岡県出身。昭和 49 年、三笑亭夢楽に入門。三笑亭小夢。昭和 59 年、桂文生門下に移籍。桂きん治と改名。平成７年真打に昇進。桂扇生と改名。落語はもちろん講演やイベントの司会等童話口演やオペラ・音楽会の進行役もこなす。

司会者紹介

ふじ健介さん

平成 20 年より「ふれあいのスポーツ広場」へ出演。熊本県出身。司会・漫談。昭和４７年に上京、女優花柳小菊さんに弟子入り。その数ヶ月後Ｗけんじ一門の内弟子となる。あまみけんじと、ザ・ゲタゲタというコンビで約５年間活動。（テレビ朝日、ザテレビ演芸１８代目チャンピオン）司会・漫談としてすべてに全力投球です。

亜耶さん

平成 22 年より「ふれあいのスポーツ広場」へ出演。

長野県出身。歌手。透きと通った伸びやかな声が魅力。主に演歌・歌謡曲を歌うがお客様のニーズに合わせポップスやアニソン、ロックのステージもこなす幅の広さを持つ。全国各地のステージやラジオ番組のパーソナリティーを務めるなど精力的に活躍中。

花仙さん

平成 23 年より「ふれあいのスポーツ広場」へ出演。

墨田区向島出身。東京都公認ヘブンアーティスト。2004 年に「江戸神楽」十三代家元「鏡味小仙」（現･丸一仙翁）に入門。傘回しやお手玉、バランス芸など、和のジャグリングショーで、全国各地のみなさんとふれあってます。

司会者紹介

江島ちあきさん

平成 23 年より「ふれあいのスポーツ広場」へ出演。

日本コロムビア所属。大分県出身。幼少より唄ピアノトランペットなどに親しむ。日本民謡大賞大分県大会優勝。原田直之に弟子入り。コロムビア民謡全国大会準優勝。コロムビア「こどもロック民謡シリーズ」発売。ＪＡＬ国際線機内放送にとりあげられる。ＮＨＫオーディション合格。ＪＡＺＺユニット「香都」参加。

メイミさん

平成 26 年より「ふれあいのスポーツ広場」へ出演。

漫談家・介護福祉士・NPO 法人笑顔工場理事長。港区登録手話通訳者。

舞台や各種イベント等、様々な場面で漫談家・司会者等の活動をする傍ら、都内のデイサービスセンターで介護福祉士として高齢者介護に携わる。特定非営利活動法人笑顔工場を設立し、現在は十数名の若手芸人の参加者を連れて、関東を中心に福祉施設でのお笑いライブを展開。

風呂わく三さん

平成 26 年より「ふれあいのスポーツ広場」へ出演。平成 10 年、漫才コンビ「わくぞう たくぞう」結成。名付け親は吉幾三さん。平成 14 年にコンビ解散。解散後ピン芸人として再出発。以来、漫談やマジック等の演芸アトラクション、パーティーやイベントの司会格闘技のリングアナウンサーとして活躍するかたわら、役者として 新宿コマ劇場 名古屋中日劇場大阪新歌舞伎座 福岡博多座等に出演。平成 19 年から筑波大学「教師向上プログラム」にて講師を務めるなど、マルチに活動中。